【東京特體十日孁』的報知事武部六號氏轄(氏内定、大異誠で同時に關東局司政部長及關東州職長 時に關東局司政部長及關東州職長 時に關東局司政部長及關東州職長 時に關東局司政部長の大異誠で同 でいる。 「東京特體十日孁」的報の如く近。

ここだ、大場關東州臨長官の更 ここだ、大場關東州臨長官の更

民多數の挨拶を受けたの

日本の進步せる

行政制度を視察

部長、長官の更迭

18

關東局の緊張

總長の着任を前に派

軍司令

巡視

北支情勢報告

黄氏近く赴寧

十四、五日頃南京に

どうして洩れたか、早いね

長岡總長噂を肯定

けさ入京の 臧民政相語る

職民政部大臣 の記者に對 を大な敷型機に 数する貴 野する貴 関する貴

形館において左の如く 関東関連

著数、直に安東ホテ州は九日午後十時五十

二年頃満鮮関境を詳細視察した。 事なごあり、満洲に就ては少し、 知つてゐる。しかし建國後の満洲は 一寸離れ、ば勝手が違ふほごは げんい登展をしつ、あるから、 今度も餘程新しい事情をしつか り懸いてか、らればならぬさ思 つてゐる、憲兵隊司令部に將官 が二名も置かれるさいふここは が二名も置かれるさいふここは が二名も言いればならぬさ思 い事情によりまたその

關東州廳長官に

小臺中知

(大阪特電十日發) 赴低の途にある疑問願東局總長は十日午前九時京都まテルな出で、桃山御陵に参京都ホテルな出で、桃山御陵に参京都ホテルな出で、桃山御陵に参

ける京阪の動静

日下氏はその後任に

關東軍憲兵隊司令部

赴任途上 矢野少将談

(警部)十五名、巡官(警部補) 「京城九日養國通」滿洲國へ採鴨

途中米當局と折衝

『ロンドン十日養國通』山本代表 本代表は途中ワシントンに立然りに用下旬ロンドン出養米國經由 デヴィス代表並にスタンドレー提は一月下旬ロンドン出養米國經由 デヴィス代表並にスタンドレー提

満洲の新情勢を

利得稅法案

が、十八日閣議に附議後議會へ提施される臨時利禄税法案は目下大 施される臨時利禄税法案は目下大 施さに法継属で法文作成中である

州或 (那郵政局受附 今有光商店

た懈戦によると、廣東並びに上海における郵政局當局は滿洲國向【新京電話】幾多の紅餘時形を軽た滿支間の通難問題と鰕に喉咙ら愈々十日曾

け
ふ
實
施
の
通
郵
に
支
障

迎實質的均等要求 日本の讓步なごは迷惑千萬

デ代表報告と我見解 一、デヴィス氏は新協定は英武空 な中心に纏まらうさの見解のの なったが、たこひ右が英米一致の 家にしても強備會所で帝國が言 をれられれば具體的の討篆要求が ざわりない。

省に試験官を派して選拔試験技し日本へ留學せしめる爲舊 ったが、更にこの現地試験 各省より優秀なる青年 日本留學 興安省青年を

渡日ぜしめる

紫山兼四郎中佐は九日午後八時十一総づられた前公使館附武官職佐官。 柴山武官歸國

野頭には若杉参す

最郭氏を初め



人原参事が十一日出帳の扶桑丸で の新卒業生を多數採用すること のの新卒業生を多数採用すること のの新卒業生の鍵

徹底的糺 權蹂躪問

東門學校以上二百名、甲種商業 、大阪、東京、釜山、京城、安 、大阪、東京、釜山、京城、安 ・大阪、東京、釜山、京城、安 の各地に於て後じめの書

九日總務會の音

尽見

業學校百名、合計百三十名見當の

てもなは欧府が

滿鐵新社員銓衡

十餘名採用の答

尚除隊兵中より

在滿各學校及の上海東亞同交書院 対はずでに十二月で完了したが、満畿の新入社直採用銓衡は内地の

卒業者の銓衡は左の日程で行はれ

殿島にては小磯師・暦長と會見徳交。訪び、畝傍、桃山麻御陵に参拝、

温めた後歸國の途に就く答

滿洲國入警官

總督府より推薦

が、総らに磔除の施政に反對さんが、総らに磔除の施政に反對さんという。というとはないのが、というとはないのが、というとはないである。 日 一能底、郷社問題特に人権蹂躙問題、月十日前後に至ってもなは政府が大 後始末については先づ政府の方針、やうて、此等緊撃に關しては今後大 後始末については先づ政府の方針、やうて、此等緊撃に關しては今後 分表 を貫した後暫く政府の出やうな待 政府の意語をも探つた上語を練る にま を買した後暫く政府の出やうな待 政府の意語をも探つた上語を練る に ち 集算都護期間の終了戦、師ち二 方針のやうである

地方長官の異動 約三十道府縣に

長岡新總長

以降△中等學校二月二十五日同十七日△同文書院同二十二 に立會 北鐵讓渡調印

星野司長東上

長田宮

(國際運輸清津支店アルへ投宿)

同上

が此方に響いて 一室に納まる 装飾され に向つて進行し今月末か運くさも 無目交渉に入り大策に解決の目標。 立合の気め近く赴日することになって歴野峡政部郷郷可提は興味に

が一般では、
ででは、
ででは、
のでは、
のでは、

一部、二部、三部、四部

い子はカフェーのドア日をのぞい

局の幹部連一 た金素英一氏の後低さらて地方課金の大事奏動に 前畿地方部では過程の人事奏動に 施設保証任新井津二郎氏を据るこ 地方部異動

四分六分の

かりのさきだつた。

さあるパアの、

薄暗い紅い窓の

しくて見ては居られない。

手な曲響だ、

危

下にさらかゝるさ、

とり腰。そこで輸散、非輸散は 一次府と歌友、双方相響らすのへ

あきらめて、次の老路にまがる。

新らしい新道にまがり込んだば

やうにして言つた。

てはすぎたっそ

その横町を

におうる日南極漸ぬ

新聞ニュースだ

水を向けるさい

地方部庶務္文書係主任兼務を 地方部 阿部 太郎 を決定した れに伴ひ左記の如く八日人事異動

保主任な命ず 新地方課施 新井静二郎 阿部

ない。 ないでは、それに ないでは、それに の歌ら今は引盛にの 歌に見している。 ないでは、これに の歌らの報にしている。 ないでは、これに のいました。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でい

製に提供するさいふ、自木屋の歌 製に提供するさいふ、自木屋の歌 山本代表念々歸朝。護つて鑑め

カットグラス ル用コツブ類

けい子は、 「こりや、霧つたー

響な

「でも、大てい、君のやうな人達 なかが空いてゐるから、 は、いきごろの時間に塗 一ポアビルロコ No. 212 No. 109 ¥ 60 1



一のドアの前まで来るこ、更に歩いけてもくれないのような女は、軽波が出入するカフエ だから、あたしのこさは で、青年がたづれた。 ふやうに並んだ。 青年は、すぐに左手に、

「珍しいれ、君は」 「いいえの今、いたどいたばかり るへ出たさき、顔をのぞき込む さ、青年は、いく分か明るいさ



陸戦隊の観兵式 けふ旅順運動場で

な青

於

順港移部員な合した旅順要港部所屬第十 三十餘名は萬艦長成富少

事務所で(その十九)

数さして、出来るだけ高く、外雲の 成さして、出来るだけ高く、外雲の はって、、世子の縁を引き下した なって、、世子の縁を引き下した。 を記して来た職だけが、こささら印。 自分のウインクに、われこ魅惑を

はってい

するのだった。 感ぜずにはあられないやうな氣が

| 郭氏は赴職後或は数ケ月離養を名 このころ絶えず胸にこびりついてい臓にシンと響いて、こもすれば さらんで、こく歩調なゆるめて歩 彼女は、楽暗いカフエー世路を ある寂しさ他 いり家覧を、さきとい踏んだ。すれば、すつかり枯れ朽ちたプラタ あった。

白三十名を銓衡

國際運輸新社員採用

みられてゐる

駐支伊大使 駐支イタ

こんな風 なら出した。 彼女は、嶋弥いろの、新しい外 けい子はすつかりうれ 総起がい 套だった 思った通りだわ

が、ざこにか、男らしい頭かさが、答年の驚は、好び皺枯れてゐた。 眞 淡路



立てた、三十左右の著者なのがり、他のでは、れいろの無地背殿の橋を 彼女は目を能ふかぎり い子の全身は、ビーンで緊張 春 莵 吉 郎書 (90)

年間

工道樂士を

一様の途についた

一夜な明からた猛獣狩働一行は十一夜な明からた猛獣狩働一行は十

に散き、かくて思ひ出深き敦化にの空氣堂に充ち、午後九時席會神

連發、和氣調之

如實に物語る

大連氷上競技

有結果總得點順位左の如く決定(7) 荒川(二中)二五分二〇秒二

代表決定

影響の點より大成功だ

團長長谷部少將談

き皇帝の御来朝とて美術界でして ととなが、美術に調趣味深 ら内省始め各方面で其の奉迎準備 ら内省がの各方面で其の奉迎準備

逻兒幹事長談

白衣の勇士着連す

東京十日發國通過學院《陽春四 奉迎美術展

為時川解散式後閣長長谷

手柄話も朗らかに

ゆうべ敦化に盛大な解散式

獸狩團

凱旋の途に

豕相談の結果

氏はこれより先き昨年十二月間東職要物課長その他

獲物を追ふ一

一里餘

獵運遂に惠まれず

切齒扼腕する奉天班

総別の職僚上、十日午前十時半常, 保安係及び高等係では誇大廣告取

日頃の念願こ、に實現へ

校父宮奉迎畵

『山海闖九日登園通』 『紫駅保安 第七中除育五十餘名は八日今城突 年七中除育五十餘名は八日今城突 が一時ので十時の歌がである。 「夜十時の歌に掛したる山海 にはでんさする秋勢ある。 「夜十時の歌に接したる山海

兵變を起す

近~献上

白蘭女史の光榮

奮ひ起つ福海氏

りその結果の寂とかつた事は主 今回の有意義なる猛獣狩りに當 見較事長は諮る

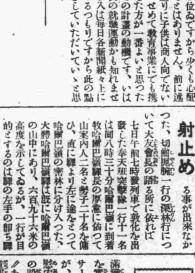
一家の奉迎感歌響が秋父宮殿下に載れた民夫人自職女史の描いた田舎代宮殿下御渡満営時民歌部官吏替れ宮殿下御渡満営時民歌部官吏替

譯ない、せめてもの申譯に今日 「話であった事を思へば何さも申 版でもなく、全く私一個人の手 施文化協會尚部長歌子の許に送り をうない。ここことなり、このはご日

て高商設立

子供の將來を考へたから……

當の福海氏は語る



が、今回畿道の長途設行に禁する か、今回畿道の長途設行に禁する が、今回畿道の長途設行に禁する

列車中でパチリ あじあんに碁、將棋備へ付け

も戦闘の緒が勢子に追び出されて日識りの銃艦陣な布いた所意外に 明けて八日早朝より前

い初公判 三件次々に審理さる

な國際百國礼百校を抱いて務の春。東人淞浦次(こ)五、手の切れる様の取滅人、一品料理店の脈流ひ山

を素いで居る

も電話二四六二番へ

十八歳迄の者

ホワイトレーベル

時新京特別市大經 彦方山川大("三) 事主世平("ま)方に融人風の二人連等主世平("ま)方に融人風の二人連 百貨店を荒す

・ 振**徒原** 一神經痛の方に 大連聖郷街四丁目 大黒屋築店 のフェクマク

滿日社廣告部 電(2)四四九

管も電話二四六二番への荷物、臨時倉庫保

・・・専職し

人無歌手

土

大連会舘上上海中

人事課に申出を乞ふ面會日十一

選久屋生産工場事務所

な認めたが、概念の転は極力で、な認めたが、概念の転は極力で 殿會するさ広覧さは重赤な殿り始れが、機子が懸なので前記銭莊に

又も偽造銀貨 ・ 五十銭銀貨二個な發見、直ちに膝 交番に届け出た

コー

(日一十) 曇風の西北 る下度温晴

公可

(五三二二〇)

御聽き

(五三三一一)

がんいれば、

1

06

(五三二二二二)

脅威の普及

及會社

滿ラヂオ商起つ



は確定的であり、結局普及輸出の然心新設會社に難する電々の委託

組合にも委託されたして述べ、
へるこ共にラヂオ商組合を組織

が何處まで効な奏するか成行は注意

流一流 行 歌

は

洲

音

て

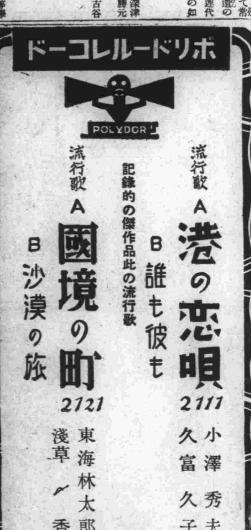
古

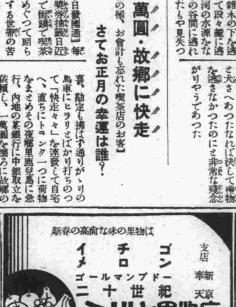
旅

最寄蓄音器店にて是非御買上下さ

流行歌 A 港の 恋明 2111 久小 久秀

子経動會を開いた結果、





島

ウ郎

解論総代理店

DEWARS The Famous White Label

まった。 されていては、 本新 大連常監補・電2・3873

御

論拶

拘御に取紛に取紛に取紛

無許可

に營業停止

初の奉仕

同 六〇圓納めの品・普通五〇圓納めの品・ 特價四五圓 特 價調製 三○○着限を部にて



執務に日常に絶好のあ召料 によっていないころかによくす

生地は高級ウー

は正とことがも見ざ

いつぞやの診論な、固持して

米王房は、昂鷲した眼で、

「いや、纏つてもまへ。」

阿闍梨のまへに曳いて行つて、

薬を、臓器な掟の下に、

験れて、放の顔を、

撞かなかつたかし

撞かねさいったくせに。

●機像の概へ起を踏んばつて動かなってごこへ?──」 鳴らぬ鐘

るのが怖いなら、な 展だつ」 にまかしだつ、依怙殿 つこれつ、若葉のくせに、い

阿闍梨の前へ連れてゆ

英國映画の目覧とい進出ぶりは世

國策記錄映畵

『北進日本』

映樂館に於て上映

襲名相次ぐ

梨園の春

和十年度は梨臓の春を飾る

筆頭は守田勘彌

全朝の一山の鑑

英國映畫監督 ネ・クレー

電文化映画が観々東和融事に さなつた、近く公開される作 さなつた、近く公開される作

潤々入荷す ファ文化映畵

花治

学校を結びその関係を 更に充實

く初かりなする新戦トーキー部で と は は かんしょう と かんしょう と で 新春を動して華々し

プロの「七化け大名」ときまつた、被仕事は覧 映樂館に上映のト

トルーオ劇代現の初最郎二長林。高々愈名聲!るた來に遂

人氣

金料低最 ぬ來出のネマ對絕はて館他 公园二夜童 間週· ・ルー オ・

日 オール・トキー 發聲裝置唯 日 常 盤

座場

今日は一頭が重い

ボンヤリする

讀書や裁縫が進まれこんな時に

オール・應後團長の縁 高田浩吉主演 トーキー

•••作原彥春松小。品作督監作耕山秋

供した

ご思ひます、

ごうぞ皆樣白木屋の此願意を御酌

み下

z

日日の賣上金額は此紙上にて皆様の前に發表申上げる事に致します

連

市

浪速町三丁目

まして一層の御引立御愛顧を御願ひ申上ます

爲めに盡したい

念願にて白木屋が本年中の

賣上金の全額を提

ました事を深く感謝致します、

ーキート・ルーオ 作 特 超田 蒲 智監信義田池・演主子みす島栗 非是てしと性女本日は書映のこ ! すで真寫るあの要必く置て見



(2) 四三九八番

す どらん美容院

ダンシン

おゝ蠱惑の世界に遊ぶ

デ

為科 内 御髪上げは當院獨特のウエーブで・ホルモン美額・ホルモン美額・ 今シー 械迷三町野音市建大 院医原桐 ズンの 一九二四一定

七日公開(毎日晝夜三回連續興行入替なじ) 第一回第二回第三回 階階 米 新撰組後額 10,000 2,001 6,10 日 保 月 保 10,39 2,40 6,49 圏 クレオバトラ 12,19 4,20 8,29 鉄圏 午前十一時まで卸入場の方は各等二十続引 日活



モラッテ タノシー ブリ ケレ 3

胃腸

白木屋洋服店三十周年記念大賣出 四三二一日日日 休 七〇二、九八 1、11〇四、 |四川、川〇

八七六五日日日日 し賣上金額日日發表 二八四、二八四、二八八六、四七 話(三)

屋 五一 七五番 店

業二 年 記 念事業

白木屋洋服店は開業以來今年を以て三十周年を迎へる ました 創 事にな

此永い年月に亘る皆様の御蔭に依り立派なる發展成功を遂げ

就きましては何か社會公益の

9

朩 九五三 F.

主題歌はコロムビア・ 十二日十三日十四日は 十二日十三日二日間は 十二日十三日二日間は 十二日十三日二十四日は 十二日十三日二十四日は

大東大

ドで

者氣人の街 アビムロコ ドーコレ

画 なら

客樣

2

常開 坑市號

切封日

ジャツク・ホルト氏主演 料金特に最低奉仕の四十銭連日満員御禮 オール・サウンド版阪東妻三郎三夜主演

二回 興行 書十二時半

霧立のぼる テール杉 コロムビア發撃日本版 主演勇

黨

大連市二葉男 舖 り、製造所 の經濟的價値

託送石炭も増車要請

上旬の滿鐵貨車繰り

を見るに、内地側に於ては(一)

二商工團體の

英米石油會議

錢鈔取引を開始

共同仕入ばしない

木村滿鐵消組總主事語る

舊政權時代からの 難問解決に着

中央銀行の第

意想外に極東進

於けるソウエ

利

電二·六五六五 眷 肺門淋巴腺炎及 赞高 予良呼吸 器 及 消化 器 慢性病 婦人內科 入院隨時 X線完備

是代町/停留所中間 岩代町/停留所中間 岩代町/停留所中間

在婦人科· 人院隨意

演生 糸 前一部前二部 100 本1200 大1 00 本1200

一日・十五日養行

季 17加州林 大温久、1光周 金 17加州林 大温久、1光周

場電報

電二三六四六番 8 務勤院医男岩元

撫順炭に不利

右の新規約によるさきは十年度送った必の形がら

反消協議會

商議主催で開催

選することは至難なるべく、 | 行くこと、ならう何分問題が問題だけに直に結 | 店の奥論喚起方面

店の輿論喚起方面に運動を進めて

| 基準 こすべき騒者の比較 | 概され成行は注目されてゐる 神には、 神にはなりと類はの立場を励ぶして が無難説の今日に於てすらさかく 大な職がの今日に於てすらさかく が地に業者の重大な職心の時であ るだけに、満郷の反駁に難して職が

大豆、高粱は激減

進められつゝある際態臓二十八、 政府の再三に宜る正式抗議の中に 程油裏質問題〔英、米、和蘭三國

豆粕、豆油は増加

今出廻年度の輸出總量

特產物在貨激增

三型

三元 三元

米國の銀買入

依然續行

「大豆油は大麦の如くで大豆は日本な赤し、豆粕は三萬六千八百二十七鹽増、豆油は七千二百八十二 腫れ、高粱は三千六百七十九鹿の減が、高粱は三千六百七十九鹿の減が、高粱は三千六百七十二 種が、高粱は三千六百七十二 種が、高粱は三千六百七十二 種がある。 對滿送金は

電池・歐洲同で五千座増、米國同で 一萬三千座増、南洋向で五百座増 でいづれも増加し、朝鮮向で二千 でいづれも増加し、朝鮮向で二千 では、東洋向で五百座増 の減少をみたに過ぎない、 みてゐる、豆粕は日本向で二萬**題** し、更に安那向で八千磨の減少を 藏相説に兩樣の觀測

對外拂ごは認め難い

木木 大連蘇島里六六· 大連蘇島里六六·

かくして繰道部では一月中旬の 出置數量を大略特産物二三三、 〇〇の題、定量貨物三三八、〇 の一題、定量貨物三三八、〇 一直、計七二五、〇〇〇題で譲想

満州國はもさより外國なるもは 流車の諸狒がその他(九年度的 はれ、民間の投資も同様であり とかも鮮銀券は日銀券が準備 とかも鮮銀券は日銀券が準備 をれてゐるから、いはゞ日銀合 が連備 であり、いは、日間の投資も同様であり であり、いは、日間の投資も同様であり であり、いは、日間の投資も同様であり であり、いは、日間の投資も同様であり であり、いは、日間の投資も同様であり であり、いは、日間の投資も同様であり であり、いは、日間の投資も同様であり であり、いは、日間の投資も同様であり であり、いは、日間の投資も同様であり であり、いは、日間の投資も同様であり、いは、日間の投資を の流通範疇が擴大したやうな。

上旬貿易入超

日本 一 中英國其他の歐洲語 がなし遂げられたる所へ後來の交流 大部分でもある所等は、響流の敷設すらる、浩淵において、「「大部分でもある所等は、響流の敷設すらる、浩淵におい、大部分でもある所等は、響流の大部分でもある所等は、響流の大部分でもある所等は、響流の大部分でもある所等は、響流の大部分でもある所等は、響流の大部分でもある所等は、響流の大部分でもある所等は、響流の大部分でもある所等は、響流の大部分は大陸横に、

います。 をは常然であつて、沈んや熱河公 では、一点のに強杖でもれ、河川の迅流 による窓密膜近でも高くべき形山が では、一点のでは、一点の迅流 による窓密膜近でもあって、近んや熱河公 による窓密膜近でもあって、近んや熱河公 による窓密膜近でもあって至らば による窓密膜近でもあって至らば

一經濟能に開發せらるべき運命に

カーニー・1000 カー・1000 カー・10 (西通入口)

名意製作所

綿糸先高

一新的方針の障害

對滿經濟策平常化の要望ご

軍部の抱く見解

軍司令官には

の提言は

岡田首相對滿事務局員招待

はであり頭に英國は日本が はであり頭に英國は日本が はであり頭に英國は日本が

山本代表前途を樂觀

水道の航路標識は満洲國領土黒龍江三角洲カザッケウイッ

ソ聯官憲に拉

り繼交換數四萬通

通郵第一日の山海關局

増製して緊張してある

・九千通を突破

奉天の發送數

日における奉天戦便局の鬱送敷を「奉天十日餐園通」滿支通郵第一

時十分数の第一便

である、山本、チャットフィール
た数学は本画政府の最終礼会に基
を国政府に今少し遊職な比較を興
然問題になられるの意味を表明し

日

関が日本に提示せる試験の内容左

して各自の海軍力を一、日 英、米三國は比一

は後ちに日本人の感情を刺動する は後ちに日本人の感情を刺動する。 は後ちに日本人の感情を刺動する は後ちに日本人の感情を刺動する は後ちに日本人の感情を刺動する は後ちに日本人の感情を刺動する は後ちに日本人の感情を刺動する は後ちに日本人の感情を刺動する は後ちに日本人の感情を刺動する は後ちに日本人の感情を刺動する は後ちに日本人の感情を刺動する。

田づるものさ観られ 電影とソ琳密局に動し 製造の発近く を終めを開いたでは之 の。

率を維持

現のためには爲替の安定や主要國の金本位制復活等の問題があるので其の希望は實現難を見取、輸入禁止乃至割鬱鰓を撤避して國際貿易に満勝なる刺媒を興へるべき各國を懲骸せんさするにあるが如くであるがしから此の實界經濟復興策を列國と協議する方針であるさ解へた、米國大統領の意識によれば現在世界經濟の陰雪さなり居る關稅政軍京特電十日發』ニューヨーク来電は米國大統領は數ケ月中に世界經濟會議を米國に招集して世

迪貨安定策に

話はきいてゐるが今直に國際通貨安定策に乗り出す意圖はないと答けてゐるさかフランス政府が英國に對し同じく通貨問題で會商者ランダ政府が他に金ブロック諸國と通貨問題に關し商業を逐おいて國際通貨安定方針につき左の如心識づた即ち、出て國際通貨安定方針につき左の如心識づた即ち、以下、九日發國通過九日ル大統領は新聞記者團との會見に

國境問

日満兩國から近

比率の語を廢し

さは常然である き製に新して我園が鬱液しないこ き製に新して我園が鬱液しないこ き製に新して我園が鬱液しないこ

決議案握潰し 日本行動審查

番議會を承認

國々境への出張、通信頓に撤斃さ、時代を機遇させるものがあるさ来在満洲里ソ戦領事及び暗真の自 いさいはれ、革命當時の恐怖球が重新東電話』キーロフ暗経事代以 ポンを切り裂かれる等は珍しくで

蘇聯國境警戒

委員を送るも可

政友會總数

の意見

最初の豫算編成

來月上旬から着手

さいふにある

國際裁判所に

米國加入

國會議提

關稅引下による貿易打開策

米國大統領の意圖

技術官會議 海相の諮問機關

型の最高許問機關さらて高等技術 、造機の萬全な期するため、大 「東京十日餐園通」海軍省では造

内國稅是正

財政部乘出す

先づ營業稅改正から

天省に於いては千分の一、奉 | 午後二時奉天襲北平に随つた吉黒兩省に於いて百分の一、奉 | ~來滿した須野南京總領事は「一家物は舊職獎による へ歸低の途滿洲、北支な視察する『奉天十日蟄國通』東京より南京 須磨總領事

がある恐るべき

れば様常の数に達する筈である。

通郵第一日一新京發送數

養信を認めず、そんなマラ棒がある。 と吹名を認めてら端州國からのと吹名を認めてら端州國からの 味と言ふ味を

取氏の「文章 となる。

各一圓七十錢 四六則七百頁

早讀本」竟に

定價一・五○

江戸から京へ三萬 兩の御 神金を総つて秘術を竭す

お待ち兼ねの ネス・ 下卷愈々出來!!



単事長官等を南昌、鷹山に召集し四月前後、蔣介禄は全國行政長官

崩壊支那の

年

上海特派員

河

に次いて東天徹店施館でも種野区 会談立門は運動は全派徹崎の駅間 を設立門は運動は全派徹崎の駅間

上旬貿易概算

に任せることになったのであら

阿爾共に假令不満があっても

棉花の大量

ウハ

相

迎款普技

内以行十五

輸入豫想さる

● 清州國官東の消費組合設立を契機さして、融資職合館の民意運 機さして、融資職合館の民意運 機さして、融資職合館の民意運

情要組合に劣らの脱價を以て需 機動に 思っるこ共に市中職人も 能見地から満洲國官更の大乗船 野運動は實効がないから、政治

六十國の中の

說

地に擴大して行くこさになってる地に擴大して行くこさになってる人加入者のみにても一千五百名の人加入者のみにても一千五百名の人加入者のみにても一千五百名の人加入者のみにても一千五百名の人加入者のみに大陸三十萬國限度である 第一回仕入は卅萬圓

新季賞長郷文飾以下各季賞な低齢 日の中央政治・動きて西康理省季賞 「南京十日養國通」南京政府は九

四康建省委員

日本銀行の金質入れ價格に昨年四【東京十日發國通】大蔵物發表=

一多十一圓五十八錢

然につき十一圓六錢)

豆油輸入稅

0

郎四善田安

增徵中止

財政部から通告

東三軍の敷嵩は四川の東から第五 第八軍の四萬は西から相呼應して 第八軍の四萬は西から相呼應して 第八軍の四萬は西から相呼應して

| 家族同代十日午後一時四十五分着|| 一家族同代十日午後一時四十五分着|

値段引上げ

職羊棉石豆小輸・メリナス主花油頻変毛花油頻変 排日貨を目標に 商品に國名明記 四四四はれる、一方輸出の大勢そのもの一、一〇四は目下のこころ何等変額の兆を示し、六八九してなないから今後の輸出入貿易が、六八九世であないから今後の輸出入貿易が、六八九世であないから今後の輸出入貿易が

南京院店覧最表明八ケ像を継定し 地名界は同覧委員会の指導を受け 一支二省 が 一支二省 が 一支二省 が 一支二省 が 南京各商店で實行

Will し数でした。 が別の要鉱は酸店取扱のの一切 が別の要鉱は酸店がある場合した。 年一月一日よりアルコールに統裁。 郷領事より外務省警電によれば、 郷領事より外務省警電によれば、 郷領事より外務省警電によれば、 酒精に統稅 權益侵害を警告

た一般民衆の非難の整式となるも で正に際も百分の十五より一類信率 の三十に準観されこれによつて生 の三十に準観されこれによつて生 がは昨年十一月二十日の脈使率吹 ではいかがある。 では、からいでは、これによって生 のでは、いったが、できる。 では、いったが、できる。 では、いったが、できる。 では、いったが、できる。 では、いったが、できる。 では、いったが、できる。 では、いったが、できる。 できる。 で

合種同業組合も

反對氣勢を揚ぐ

奉天に於ける反消運動

電は本日の調金により全朝 堀口書記官抗議

軍人の上陸制

関東州職會計

即課長輸川久太郎氏は

課長着任

東洋英領港

則改正

部次長・台見し 一、岸本和初司更迭の件 一、岸本和初司更迭の件 「、南京市無郎の指導によって實 施され人とする排目質的原産國 表記録』の件

電によれば、シンガボール、ペナンおよびマラッカ港級規則の一部を改正し、一九二九年制定の港務を改正し、一九二九年制定の港務を改正し、一九二九年制定の港務の地域においては外側の駿海軍人の

| 寄 付 大 引

というというというというと

THE WINDS TO SELLEN TO SELLEN THE PERSON.

共産軍完全に

配しな押し渡りしようさしてゐる かれ、唯一の道である」と称して なが、唯一の道である」と称して を対ふ 唯一の道である」と称して 他日この運動理論をもつて彼の微 他日この運動理論をもつて彼の微 を理由づけるための哲學さなさ

新生活運動

提唱の眞の目的

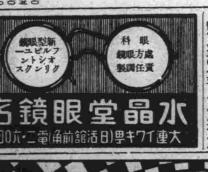
荒廢せる農村の窮狀

る未曾有の大旱地に襲けれ、そ年(廿三年)夏に至ってを支に

けてゐるが

来高 二萬枚二月限 三八〇



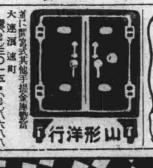


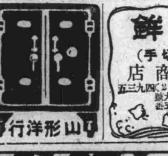
◆ 辨試 久保田鐵工所製

Ę,

元 質 發 洲 滿 店支連大店商山杉 地番八八道。山市連大 每八九二七(3)上話簿 NO











奥地特約店募集

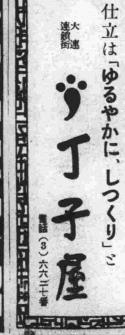
.

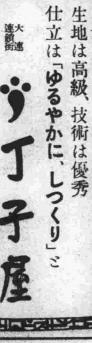


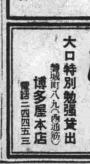


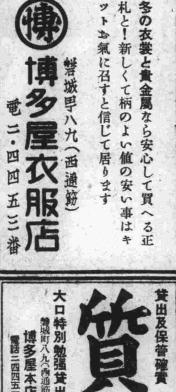












蠣殼用各種









内地土産贈答用三好評。 久(ビライビーフ

六月 三五 二美四月 寄催 引值

腎臓病に王蜀黍毛 田本橋築局

清水貿易株式會社 工作機 機 板がまり 大野電氣熔接 野青棒 新京大馬路西六馬路 奉天加茂町山 平 番地

酒類 食料品

大山 各御望みの御註文に應じます 通

Joy of the Taste

後場市況十

宅の店特

ても埒かあかないの られて居る でも好かあかないの られて居る で見出されない、か 等いよ 一酸人既得極端辨さの で見

さなつてゐる滿鐵消費

(安東』滿洲國官東消費組合設立 東にも同組合支部の設けらる、事に後多の波紋を生みつ、あるが安 東にも同組合支部の設けらる、事が安まこれり輸入組合では九日組

を進めてゐる、その主なるものは 例に倣つ

金十月間體

いに脅威を削ら事情の判明するに從つて大

何等かの反對運動に出

川遊び、桃原列車等な運動し大い 川遊び、桃原列車等な運動し大い 無いに苦しむ奉天市民を慰めるた 無いに苦しむ奉天市民を慰めるた

は自動の際質組合へをして今月 は自動の際質組合へをして今月 行、会社及融人相互の分散能消費 を再になれば市中職人には変を銀 が、会社及融人相互の分散能消費 を表して変されず融 を表して変されず融 デーが行はれること、なつたので は十四日から二十日まで公滿月外 に教山 1 総山地方事跡所践會係で 戶 外運動獎勵

(可認物便郵種三第)

合設

反對

この際鐵都人の健康増進をはかる

・外週間中神社 浮浪民救濟

一百個地な機へ大艇日の三十一日 四平街署をよりて高年台の戦争であるとを明合せ同盟が独立したの戦力である。 他でもないなな漢字は現外を対するとを明合せ同盟が独立したが日系信吏に現外の戦略でが対して、大戦時の世界である。 他でするものがある。 はでするものがある。 はでするものがある。 はでするものがある。 はでするものがある。 はでするものがある。 はでするものがある。 はでするものがある。 はでするものがある。 はでするものがある。 はでするものがある。

憧れの郷土飛行

滿洲國の若き飛行家 里明視君奉天を

翔ぶ

予山電々局で取扱つた年買電報は 年賀電報好成績 【鞍山】

低命された立法委員八十六名のう 南京政府の畿末中央政治会議で

を表表の賞しい。 一部もそれか三十年間も報けてゐる を表表がある、島野の李椒さいふ を変異。

五十九萬三千三百万里に置る。二萬九千百二十滿方里で、日本の一二萬九千百二十滿方里で、日本の

職、支那に輸入された外國米が、 昨年一月より八月に至る八ケ月 四千八百餘萬元に上つた。

新古林省の總面積は、省公署の 率天省警務職 一つてみるさ、こはでも如何に、その穴のうちに多きは一石、ゆきも は細り、それ 息が田野に単 それでやうやく機能が数 に陥つてゐるが、

ない、支那部江省職窓の命職。 中個の離城と同じやうな卵を重み に明を重み

知られ本物の螺旋は、影暖高鳴る かまだしの可愛い食人はお前のや かき 花嫁に 寄添 ふこ 處へか逃げてしまつた。さうさの花嫁を失敬し、東雲の白む頃 融酒を動め、蘇長和が前後不覺に 常る父三さいふ男ぶりのい、無種

新展和さいふ律義者、四十を越 を見れて歌鳴で観察に稼ぎ、やうや 0

け出数した | 支那は江蘇省如泉の珍陬。 傷病兵〇〇名は九日夜れて北方か 性格温厚篤賞の土であつた 事務に就任今日に至つたもので 場長を經て昭和七年十一月満毛 てたので吃驚、どうしたこさかさ 憲兵分隊長、新任東奉天商埠**地**高地少佐來鞍 【鞍山】高 傷病兵歸還

全面的消費組合 徹底的解決を圖る

石田奉天商議會頭談

十月一年

天地方委員會でも問題を重視し、 要に十六日経済地方委員館でも問題を有ふはする情報合大会

全滿の滿人側市商會に飛檄し

も起く

新京で日満聯合大會

其他小官廳を加へて千五、六百 で見られ家族を一家五名平均さ で見られ家族を一家五名平均さ

安東消費層は滿識、關東局、滿洲

昨年より以上に

の董明砂ごり君は去る元旦に概され、希望はるか故郷の上空を勢けれ、希望はるか故郷の上空を勢けなる。 るべく準備中であつた小南鶥居住

飛行舉行の決定につたが、東飛行 場が休暇のため榕城庫その他の都 を懸く又一つにはラデエーターの を聴く又一つにはラデエーターの で八日、九日、東陸一帶上空で試 で八日、九日、東陸一帯上空で試 原なかりこんで度に水 る客にアレミアムをつけて實つて る客にアレミアムをつけて實つて る客にアレミアムをつけて實つて を質勝店附近に張りこんで店に水 のするも、概葉あるので、難陽繁祭 の場合して、質点のておいた彩票。

今後断然營業取消

間満洲相互間相中してゐる己敬信百十九通、着信百三十九通、着信百三十九通、

吉林省磐石賦北部の農民は惨濫一

ち女性が二人ゐる。

童は先づ二百四、五十名程度で見

った、常養着信さら日常のにも拘らず験想外の好のにも拘らず験想外の好のにも拘らず験想外の好のにも拘らず験想外の好がになった。

出世は墓のお蔭。

私財分割

の訴

添へ速かに地方事務所へ手續をご で整該父兄に於いては戸籍謄本を が二十六日を以て受付を総切るの

入見の入學届受付

を開始して

るる

チチハルの法廷珍話

興味ある諸計畫

奉天驛の季節列車 撫順遊覽、葡萄狩、旅行 龍首山親月會 龍首山親月會

父祖 が死去したさき、伯士歌年前王者賞の

は、住民人にして昭和三年四月二日より昭和四年四月一日迄の間に出生したな泉薫を有する保護者に新して佐州入學願書提出方を通告した記にはり入學願書提出方を通告した記してはり入學願書提出方を通告した記してはり入學願書提出方を通告した記してはり入學願書提出方を通告した。

とたもので、當時限名さも赤質洗 ダたる王少州の父親の墓地に埋葬。

百萬の既を蓄へて退官し 從兄王少州なる ねたさいる

商業學力檢定試驗

奉天商議三月が質施

埋葬したためだけ、地方が出世し巨

金融合作社

舊正月を控へ好況

は富士紡の營業部次長である辛島に就任することに決定したが後任と継継工業株式會社の常務取締役とはが後任に就任することに決定したが後任と機能工業株式會社の常務取締役を持ち、資本金千二百萬國の富

以(*)は舊軍関時 **養態依然たるに反し、王者寰に舊**の憂目にあつたが、爾來王少州は ふが如く、その後一家は窓に離散

流石の同様護士も苦笑して理な解析く訴訟するものださのことに、 次合見の に聞かばこそ「覧下いて謝絶したが、王少州は のお陸」を判明するに至ったので 一撃児童は昭和三年四月二日より昭 者、入園児は昭和四年四月二日より昭 であるが、何れも一月二十五日送 原書は地方事務所に配書提出されたいさ 他し入園兄は六十名の限度があるので定員超過の場合は出生月 日ので定員超過の場合は出生月 日の順序で公平に入園せらむる 日ので定員超過の場合は出生月 まって公平に入園せらむる 日のでで会員超過の場合は出生月 とした園兄は六十名の限度があるので定員超過の場合は出生月 まって公平に入園せられたいさ

者まで法廷に おきて 法廷に

を整者には夢力機定體書を一科音文を整書を選集して要識を聴する続識を要称目の合格者へは歌談科目の合格者を受験して要識を聴する続識を表示目の合格書を受験して要識を聴する続識

の珍に設を初載地にかける。 サチハル地方法院でもこの未曾有 の珍に設を初載地にかける。 ・単二

五十萬圓得た

作品を発展している。 「大学の多性を極め影響を融合性社の 「大学の多性を極め影響を融合性社の 「大学の多性を極め影響を融合性社の 「大学の多性を極め影響を融合性社の 「大学の多性を極め影響を融合性社の 「大学の多性を極め影響を融合性社の 「大学の多性を極め影響を融合性社の 「大学の多性を極め影響を融合性社の 「大学の多性を極め影響を融合性社の 「大学の一月一地ののではよの一別車 「大力の農民が押し寄せ同世系版を 「大力の農民が押し寄せ同世系版を 「大力の農民が押し寄せ同世系の 「大力の農民が押し寄せ同世系版を 「大力の農民が押し寄せ同世系版を 「大力の農民が押し寄せ同世系版を 「大力の農民が押し寄せ同世系版。」 「大力の農民が押し寄せ同世系版。 「大力の農民が押し寄せ同世系成。 「大力の農民が押し寄せ同世系成。 「大力の農民が押し寄せ同世系の 「大力の農民が押し寄せ同世系成。 「大力の農民が押し寄せ同世系の 「大力の農民が押し寄せ同世系の 「大力の農民が押し寄せ同世系の 「大力の農民が押し寄せ同世系の 「大力の農民が押し寄せ同世系の 「大力の農民が一日一地の 「大力の農民が一日一地の 「大力の表」とい、 「大力の表」とい、 「大力の表」とい、 「大力の表」とい、 「大力のである。 「大力のである」とい、 「大力のである」とい、 「大力のである」とい、 「大力のである」とい、 「大力のである。 「大力のである」とい、 「大力のである。 「大力のである。 「大力のである。 「大力のである。 「大力のである。 「大力のである。」 「大力のである。 「大力の 出て来る見込で貸出機械は診験的がけて新に合作社を利用する者がかけて新に合作社を利用する者が 暖氣のため 結氷せず

鮮人青年経死 「秦天」 地居住の風呂禁京九生れ林奉石 つコンが自宅に於て錦紗兵兒帶を 梁にかけ座とたま、首を吊り輪死

麦子 大地 安會 【奉天】 奉天

協和會地方會議は十一丁をご

東傷と皮膚病 行性感冒。 顯管支加答兒。 流 氣管支加答兒。 流 りあに店薬各國全▲

組合に奪はれる 八千人の消費層 安東商人對策を練る

では内地の例に倣つて本年から春のないさいふので率天際工会調所でないさいふので率天際工会調所である有質の 秋二回、商業學力の檢定試験

間島省主要都

の各科目について行ひ、全科目合一理する 彩票が暴騰

當局取締に乘出す 郵便局に映る 景 氣の奔騰 奉天十二月中の成績

な額に上るもので鎌根されて居る

スケート黨悲觀

防空献金

總額三萬圓

◇迷陽警

切一病菌皮 藥備常用外

数防に治療は一三に限え

拉濱線で脱線

裏に躍る不正仲介者

▲為替について見るさ受入が一萬 、排戻が六千九百口、三十二 園、排戻が六千九百口、三十二 十二月中渡連通 見ると、陰替も 貯金も年の瀬だ

し市民の生命財産資源の防護に離れている。 一年の、正会員四百六十二名に達し四百六十二名に達し四百六十二名に達しているに終い。

正の利か占めてるるものである、て、民衆の射像心を奇質さして不

をれても買い求めに夢中な民衆は 仕方なく買つてゐるので彼等の不 正は益々が長してゆくばかりであ る、又一方にはこれに目をつけた

が最近至く不定で、日によりて一 解なのは城内における経際の値段 れきなる有様である、然るに不可

近く計畫內容を發表

計畫

無勝を物語つてゐる 一昨年より昨年暮は一段で景氣の 五百圓、拂戻は三十二萬末に比べるで受入二十一 五萬一千九百圓を各増、八十二百四、拂戻千三百日八十一月に八千二百圓で十一月に八十六萬九千八百圓

碎岩工作を決行

經濟河川として更生に努力

一百餘名に施療

醫大自動車隊

安東航政局が着手

際法人個人さもに一層の後援を認さしては甚だ不足であるのでこのことしては甚だ不足であるのでこの 延吉の乗降客 一日八百名

年前三時四十五分窓に永暖した事 で選子の本宅にて懸襲中の所八日 で選子の本宅にて懸襲中の所八日

(三)

した承徳市街

でなって居 **人學**兒童

速に届出を

を日本髪でお過じになった 御送意味しあげませう。

正月も過ぎて

点しさうにお代りの動を聴うので

洗ひ髪ごお化粧法

はドウすればよいか、一古。る最後に水池を少しつけて激懸瞭たゞかなければなりません。サートになつてしまひます。むした了一座根本館に手入れた。山の洗彩館を使つたのでは毛がガーとの外出で皮膚の荒れた方。ますので、それを落さうさして漆

・學校兒童教育に 動く繪讀本

のふ試寫會を開いて選定 待望の、教材映畵、到着

教材映画の範圍に願するもので、 とのて配給されないフイルムもあったのけです、何れにしてもすべて かん よつて配給されないフイルムもあった。 共通のものもあるさ同時に、一般に記の通り五班に分けられるので、 は、 ないでは、 ないで にかてもの映

砂糖でよくれつてお湯で伸ばしま

云へば、プロ

質である。

はこの問題

変させるさうですから、見意識は おってるます。先生がたの方では さつそく最も効果能である感識方 さつそく最も効果能である感識方 である。

日では既々に影ドーー・ それが今 て差支へないのでうって 二ケ月程前より左の殿に赤い米粒が、右の意味では多かれて 二ケ月程前より左の殿に赤い米粒が、右の意味では多かれて にかゆく、かくさなく、それが今 て差支へないのでうった いかゆく かくさなく それが今 て差支へないのでうった は自然は転摘を機能する 股に吹出もの

頂き方

こんなのはいから

鐵餅は一夜水につけ、それを割つ

水酸をなくなつた時は、それはローマの変域よりもつまらない風報では首を提くして白い悪気を動物の客では首を提くして白い悪気を動物の客では首を提くして白い悪気を動物の客では 歌は、満洲を訪れる ・或は古ローマの遺験 など、鰹願は衝特のないにある。或 である。然し、この概 である。が、まンテカル である。が、またでは、 では、 では、 では、 では、 を では、 を でいる。 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

威

要 泡

旅順の風景

ものである。カメラに使って、細いに使って、自由に、我が愛する 一般順の印象を持ち除り度いのが日本人さしての希望である。 脱腕を本人さしての希望である。 脱腕を本人さしての希望である。 かメラに使って、細い こさを数されるここを感念に思いた。意義ある旅順の風景を寫す

悪寒、日本悪いを製じ、昔日の悪寒、日本悪いを製し、昔日の

社會も亦藝術を模倣する

季吉

社會ど文

りませう。これには自楽か絵の選 またこれを文製の方から云つないれて柔かくなつたさき様にさ 云ふものは郷壁に巻へられない文製は油であげすに唯焼いたま、のの るのであつて、それのない文製は油であげずに唯焼いたま、のの るのであつて、それのない文製なるのであって、それのない文製なる。

れてゐたので、微

既然が破られるこれのである。もし

二者の比較

の得失を知り、電球は監燈網域の價値は御使用中に其

御徳用はすべて優秀品(日

中の明るさと電力消費ワツ

体然さして心臓解 本、所謂純文學が、プロレタリア文 新年文藝に入選の方はお新年文藝に入選の方はお新年文藝に入選の方はおます(季藝部別に御一報順ひます(季藝部)

クヤ

喫茶部

0

一対路し、眼前の時間であって、少し

土寺馬場町去風洞、價一圓瓶史(新春特別號)發行所京都

贈る上便利・受けて重賞 世界的高級タバコ年出り贈答品には是非 ウェストミンスター キヤッスル ŧ Macondon AN COUNTY BURY 別世寝城の用意が別世寝城の用意が



喜久屋の御菓子を召上れ 電②ハ〇六七 大連市淡路町(第三針野跡 女医 承井清子 電話二三六六六番



ら説明するまでもないであら が要求され、生地するのは、 そこでその女學に對抗して、ま は自然な成行に外ならない。か それを通じてその女化路支配に對きて、また 変の把握は、それこそ 文學殿の上 かっているのではいっちのであっての

大連部面照通り

東京 川崎市

赤字はボーナスで消します

てたりぬ女教員内證話

「三十四時間」さいひかけて「い「教授時間は一週間に何時間?」

血さ渡の表現である。我が民族 モンテカルロになる時であ

独町有樂町二の二其社、價三十続實業展望(一月號)發行所東京





息れちや大變だ

000000

州競泳界の

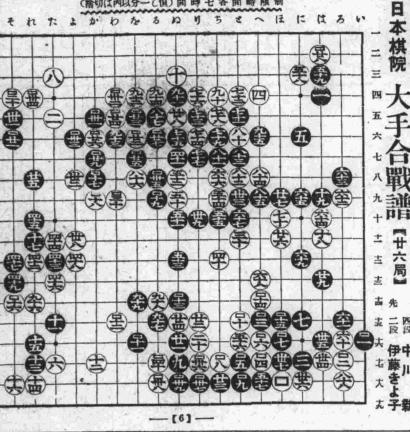
囘顧と感想

新保為

Ξ

橋谷島學博士斯製

元清職課ンオニュ・ロボッサ・ヒサア・スピエ 會式株酒本日大 目丁二町本版橋本日市京東 商駅三元邊田 社會式株 目丁三町修道 原東市阪大 商衞兵五邊田 社會式株



(三)勝(天里) 直樹 段 内田 延 克

米食に缺乏せるヴィタミンBを充分に 「食後にエピオス錠」を實行されて、白 病氣知らずの健康體を得るには、先づ

補給しお腹を減らし、

榮養をどつさり

吸收さる」やうおす」めいたします。

びに見本は東京田邊前店ヱピオス部宛て申越大第歳呈す 何谷農學博士途「酵母劑の正しい認識」と題する小册子並

□ 五 〇 錠 - 二

クータスマ

□ (東京) 農村 副 業 講座 五 (東京) 農村 副 業 講座 ○ 講演 (大連さ同じ) □ ユース、天氣強報 退聯珠の湯 のプログラム酸表、

お腹が減らない

して食後にエビオス錠の連用が有効です。

いつまでも腹が減らない。食後に麥酒酵母エビでかず、残滓がお腹に滯つて排泄されないからが、タミンB分が缺乏すると、腸の蠕動作用が

養分の吸收が良く、通じも自然について來ます オス錠を連用すると再び蠕動作用が旺になり滋 十一日

五・〇〇 偉人物語(大連ご同じ)五・〇〇 (東京) コドモの新聞 ース、職業紹介事

食慾が起らない ……世界で有名ですが、これは白米を常食とする關係上、食物中に ヴィタミンBが不足するため、胃腸の筋肉が弛んで緊張が無くなり、怠業が無性陷るからです、従つてこんな症状に强力をヴィクミンBを含有する 麥酒酵母エピオス錠を與へると、再び旺んに活躍を始めます。 働かなくなります、それを治すため原因療法とと一時的には効きますが、次の食物が入ると又と一時的には効きますが、次の食物が入ると又と一時のには効きますが、次の食物が入ると又見している。

日本の胃腸病は

り易く、持病のある人は症狀が益々増惡します。養分の缺乏は延いて體力の低下となり、病氣には罹胃腸が弱いと、どんな滋養物も榮養化されません、 與へ病氣の原因をつくります,が多少の過食過つも食べ過ぎ、飲み過ぎが胃腸に過度の負擔を……胃腸を患つたと言ふことを聞きません、い め『食後にエピオス錠』の服用をお薦めします。飲に耐へ得るやう平潔から胃腸を丈夫にするた !粧化ンダモ ーピス

方に

もの いらずに美白な私を 創造る

香さ現代的な色味あの一分間 のスピード化粧白粉クリー 手間 取

黑い瞳の女性が!

白 オー 力力 オ・マスタ ホヰート・マスター ペリとつて生々とお肌を考返 パリとつて生々とお肌を考ぶった。 いりとつて生々とお肌を考が いった。 お化粧讀本 の洗剤はお肌をアラします。 マスターコールドで何時も汚れをとればお肌をアカができれをとればお肌にアカができれる。 ペオペカル でき コールド たも特に好野を頂いておりまとく こうひょうはだ オークルマスターは、 いつの日もいつの夕も薔薇の お化粧前に少量をよくスリ クル・マスタ 色味三種 血色よく肌無き 現代的感じを見事に表す 深みある化粧―色彩を表す O の

5 滿洲運動競技界の現状と將來

講別工

▲五 七五 三六

司只旦。旦同园。 五七•三 五• ▲▲▲▲▲

りますが既然教育館に體育指導員能なこさです。極めて少數ではあて少數ではあるというでは、其の環境や學校組織や

時報、今日のプログ 祭奉奏舞樂實況 ショデオ機操 秋月胤襴 ・

TJOCKEN CK 通報、番組織告〈日

のカドモの新聞 の時間(偉人物語)

(MTOKY)

・〇〇迄新京百さ

二の戦勝決準

空腹が原因で

100	縣公署	^縣 是馮		隆 化 縣 公 署		植田參事官 整 縣 公 県 公 県	豐田日出	豐趙德 田 公			機關 安 藤 一 郎		*		野琥	者 長劉 · 野 · 琥 · 逸 · · · · · · · · · · · · · · · ·		署 員 一同 一同	在承德日本領事館 不可 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	
高山齒科醫	渡邊齒科醫	金星病院	, t	気	熱河病院	國立病院	坂田組	土土 伊賀原組出張所	î	承 恵 ホ テ ル	萬里	大满石	N .	承 德 營 業 所國際運輸株式會社	志岐土木組出張所	承 德 出 張 所	栅橋軍事郵便局長	承 徳 營 業 所滿洲電信電話警社	須崎郵政局長	中央銀行承德支行
*フェース ズ ラ ン	カフェー凱	カフェー 黑猫	加茂川食堂	電音	関うと言葉を	が	A D	梅屋ホテル	日光ホテル	大和ホテル	千鳥	富久壽美	山	和歌松	八千代電氣商會	藤内電氣商會	***** 荒木 商會	· 未被第二 好 組	^{未建築} 久 保 組	井筒居留民會長
崎車	生 時 堂 時 計 店	魚忠伊藤洋行	田力	九 榮 吳 服 店	亞公	文房具 稻葉洋 行	貨商天	羅貨商產 業 公 司 店)	百貨貨	**************************************	山 食 = =	古 食 堂	カフェー・も	カフェー大陸	カフェー大			カフェー銀で五の	養
	X	D運輸夜漁營業所	凌 源 出 張 所 社 員 一 同滿洲電業株式會社 社 員 一 同	■ 塚野道 夫	· 田 代 雄 悅		愛海郵便局長 末 廣 彦 槌	主事原澤 仁 庭呂	· 佐部幸藏	常常	永賀吉力	尾林山原祭	川野	崎 源 太	源素原	な 田 貫	專實公录@海分署長 石 川 留 作	Щ	**************************************	縣
	海 科斯 八 大街	P	イントを手通路する 長坂モー	18	町用品 天 凌源西大街	200	旅西毎二味ホテル	北海巌 万 ホテ南海凌源ホテ	凌源カフエー飲食店組合		凌源料理業		平泉料理業	作*: : : : : : : : : : : : : : : : : : :	平泉中央省	日油	ķ p	分署 長中 西 林 次		液 南縣

1 .

所主任を帯局し八日午前九時東京職後一郎氏は山本局局東京出場を開東局機長に就任せる長岡隆一郎氏は山本同局東京出場

支那航路船への脅威

関東の虚置に對し批解の聲があげられてゐるが、對岸の火災視し得の出來事が起 か、この新規定の悪用から 最近支那港間における支那税

に熊を仕

國婦大連支部

工中の金塊異變

親爺ご虎の子が消え

家族と警察が大捜査

の知人を頼つて就職に赴いたが職

京都府中郡峰山村白銀住所不人な水下署員が取調べると、 人な水下署員が取調べるこ。原籍リス港せる早隆丸で果動不審の郡

金塊で共に行

て働いてゐたが尻が落

各國製 翠遠鏡

うら若き夫し

ハを交

初日の取組 八相撲

五二番地

山裏山に名残りの卷狩

近の大野氏が射ち にと共に雑木の間 が飛出した事で 意外の獲物は一

て一頭はこの麗人の手にと 装の雪枝夫人の活躍目 四頭の後端があった識で、男四 頭の後端があった識で、男の 一類、 鹿二頭、 獐

射ち倒

惡運轉手が蔓る

洋服屋の白鼠

小切手犯人捕る

空車の料金を

I"

な設備

口發國通」滿洲國司法

の結果所謂官職案さして齢り車並 で五十銭さ基本料金を定め實施し で五十銭さ基本料金を定め實施し で五十銭さ基本料金を定め實施し で五十銭で基本料金を定め實施し で五十銭で基本料金を定め實施し で五十銭で基本料金を定め實施し で五十銭で基本料金を定め實施し で五十銭で基本料金を定め實施し で五十銭で基本料金を定め實施し であるが、その成綴は依然 であるが、その成綴は依然 であるが、その成綴は依然 であるが、その成綴は依然 であるが、その成綴は依然 であるが、その成綴は依然 であるが、その成綴は依然 であるが、その成綴は依然 であるが、その成綴は依然 であるが、その成綴は依然

懲役八ケ月 馬島僴氏に

四、五月ごろに實施

英國製高級煙草

の始末に及んだものを判明。

~だ竹下建ひの早合點から

新京に配達されるさ云ふ割期的 大舟路で 七に間で行ける超特急旅客輸送の 地の企では粉來東京新京間を六、 七に間で行ける超特急旅客輸送の では粉來東京新京間を六、

中本。二十本。五十本入

コルクロ分

萬更でもなさそう。

機構·音質·分離受信·体裁·萬點·

ラヂオ受信機

高級品を球式より 普通品を球式より

んで行く若者――九日午後青島よあたら青春の身を流浪の旅に触ば 放浪性に蝕 牙、新京間に 日の速達郵便

殿探中窓に十日午前十時大久保方園の小切手の銀跡を使りに犯人を

家庭に

竹下君面喰つて眼をパチリ「一 血相變へて詰め寄つた。

切らず、やかず しまずに 治す

の薬

舶用時計 本社見學 大連第一中學校され十日午後來社工場其他を見學され十日午後來社工場其他を見學 △和光會新年淨瑠璃會 午後五時 於いてタレオバトラ上映 於いてタレオバトラ上映 堂に於いて が成、恰度出て来たのが私服の の方ですよ」さいふより早く性 の方ですよ」さいふより早く性 の美人は同君の前に立ち塞がり 「アナタあの染物はごうとて お子 へこてぬる妙 安樂 ふのメモ 午前九時より太子 大連署二階の高 等係室前をウ 315

日本人子弟にして十四歳より十八歳迄の者 洋菓子 二名 和菓子 三名 額椽製造 木工二名、塗工二名 額椽製造 木工二名、塗工二名 列繍 二名 子供服子供オーバ四名 列繍 二名 子供服子供オーバ四名 可線 二名 子供服子供オーバ四名 子供服子供オーバ四名 おより十八歳迄の者 ま成丁子子はいる。 磐城町一番地三宅ビル

中華 (內譯) 金六八三、六二二圓四五 (內譯) 金六八三、六二二圓四五 (內譯) 金六八三、六二二圓四五 (內譯) 金六八三、六二二圓四五 (內譯) 金 二、四七二圓五五 (內譯) 金 一、四七二圓五五 (內譯) 金 一、四十二圓五五 (內譯) 金七五、八五一圓〇八 (內譯)金七五、一六三圓九五 (內譯)金七五、一六三圓九五 (內譯)金七五、一六三圓九五 (內譯)金七五、一六三圓九五 (內譯)金七五、一六三圓九五 (內譯)金七五、一六三圓九五 (內譯)金十二月二十八日 (內譯)金十二月二十八日 (內譯)金十二月二十八日 (內譯)金十二月一十八日 (內譯)金十二月一十八日 (內譯)金十二月一一十八日 (內譯)

通學生)他に熟練者五名至急入用

習生

新屋和服裁縫店

人事課に申出を乞ふ面會日十一日午前中幾久屋生產工場事務所

大連防空献金精算の結果左の知ら大連防空献金精算の結果左の知ら

大連防空献金輔翼大連防空献金献納者各位大連防空献金献納者各位

小川

順

之 助

裁 縫 社會式株品食スーソクツドルブ 京東 生徒募集

(就職の捷徑)

9

山較

英和タイピスト學院

札札

郵券二銭」電話(2)四三〇八番

旅高女展覧會 旅順高等 水原電像 旅順高等 大学校では來る十二日は午後一時 女学校では來る十二日は午前九時上 から四時迄、十三日は午前九時上 から四時迄、十三日は午後一時 本順高等 大學、中學及商業出身者より成清和會發會式 京都立命 一本日は味風

施し、本器に連行して取調べたさ **学天滿人商店激增**

堀内 泉 電話2.2990番

名實共に有名なる 眞正スコッチウ 丰

ス

牛

ジョニ

口炭屋は泣 モ罪な日和 煙も上らぬ淋 さ もので、昨年正月さ比較して見る さ(單位順 大連石炭商調べ) 九年一月 十年一月 九年一月 十年一月 殊に お正月に入つてから

然の話で今年の正月さ昨年の正月 一、七九一一、三三七一、九八四一、五二九 九八四 九八四

八年十二月中の平城和温が歌下一、七度で九年十二日中の平城和温が歌下

の消費をやつてゐるとこ

(ラヂオ兼用)

最新式· 優秀品

ウセン 化較的試験 7



米國西部海岸四ケ所に

域の空の護りを選化する方針で変更を新能して代戦用兵上に空車を新能して代戦用兵上に空車を新能した米國陸軍常局は沿地の空の護りを選化する方針である。 がの空の護りを選化する方針である方針である。 が変した米国陸軍常局は沿地の空の護りを選化する方針である。 を選化する方針である方針である。

意向の

代表記者團に語る

せず

起つて挨拶中の長岡總長、其の前が見玉拓相)という、「長岡廟町起つて挨拶中の長岡總長、其の前が見玉拓相)という。 と岡廟町

比率主義を

参考的數字を提示

山本代表から試案さして

日英折衝續開當分絕望

金融統制方針

純益千三百萬留

二四年度の北鐵收支

き川越次長さ協議を進めてゐるが事をなつてゐるので之が設置に就

大糖決定をみたので四、五日中に 登表される事さなつたが、寒央會 競技に野滿事跡鳥郷郷が酷り、癜

事務所でへその十八

でメロデイな、一種切々たる哀調

費は九割迄

判滿投資の管理統制には賛成 戚相の要望と軍部の意見

べしさいふにある、而して此の具體化は日常經濟會議の設立さ關職して重大性を帶びるに至るであらうさ見られるが、之について陸軍艦方面にわたつて努めて冗費の節線な歸り、又民間接資については對滿事称局、鄔繁管理部等撒機關の活動にて極力對滿投資の統帥な歸るを興へたるものさして時部構注性されてゐるが、蘇樹の意歸さしては先づ滿洲國治安の隠復さ經濟養底に努力するささもに軍部はじめ各を興へたるものさして時部構注性されてゐるが、蘇樹の意歸さしては先づ滿洲國治安の隠復さ經濟養底に努力するささもに軍部はじめ各『東 京特電 九 日 發』 蘇檬藏根が八日の閣議に於いて對滿投資の統帥を要認したこさは軍部並に民間投資家に對して重大なる示唆

これが銀に発換されて支那人の手に渡る虞れがあるので對滿投資の管理統制は必要であつ翌するものである。勿論日滿經濟ブロックの見地から對滿投資は極めて必要であるが現在の幣制に於いては鰡の口から此の言を聞くこは纏ろ意外であるご同時に之を以て自由主義經濟の完全なる行話りを立證したものさして此の言は大に歡源事件費の中、眞に外國人の手に入るものは僅に一割に過ぎない、又嚴相は對滿投資の統制を力說するが自由主義經濟の本尊たる高橋を目して我對外收支勘定の不足の原因をなすかの如くにいふのは事實上誤りである、即ち滿嚴相が我國の國際收支の現況に鑑み各省の海外拂ひ並に民間投資について注意を喚起したこさは尤もである、もかし滿洲事件費

「新京電話」 滿洲國では一昨年末 新銀行法を継定これにより昨年末 までに内國銀行八十八行の繁製を までに内國銀行八十八行の繁製を までに内國銀行八十八行の繁製を まがいよく 原鉄二年より 財政部立案の大

職総献の第一さして國内に在する 中のこれらの大郷を示せば全浦金中のこれらの大郷を示せば全浦金

武部六藏氏談

並びに取締 での金利の合理的改正 では左の如くてある

法権共有國たる日、英、米、佛) 、國内既存の外國諸銀行(治外國銀行協會の創設 国銀行協會の創設

長の後低に内定せる武部六歳氏は 『ハルビン九日養國通』極度の財 年度の管理局ルデイ氏の報告によ 年度の管理局ルデイ氏の報告によ 年度の管理局ルデイ氏の報告によ 年度の管理局ルデイ氏の報告によ が、第二十ルーブルその内談

次の事務的折衝 北鐵問題

新所長會議を來る二十八、九の耐。人ぞ、ちつさも心に止めてゐては 大連で開くが本部からは局長、 くれないわ。出來るここなら、ご 大是以下各課長、現場からは各越。こかへ一緒に行つて、お小遣がれ 次長以下各課長、現場からは局長、 くれないわ。出來るここなら、ご 称所長會議を來る二十八、九の耐。人ぞ、ちつさも心に止めてゐては

務所長會議な來る二十八、九の兩端鐵々道建設局では十年度の各事

事務所長會議

參與會議の

彼女は、突然、狂喜して叫んになったわ。

ぜん

人米蘭三國政府 第三次抗議へ囘答

職機能で素及び世草その他な完全 学統者さしてのその地位な退き、 学統者さしてのその地位な退き、

風を待つて運くも今月中ユレニエル、殿田外根は右事務指顧の大廊

離圏衆全般に取り双方完全なる意 されてゐるが、この指動で後来の でで、この指動で後来の

滿蘇直接交渉に登

様状たらざる記述師と重れて日本政 所の説明を要求して居るので廣田 が 所の説明を要求して居るので廣田 が 所の説明を要求して居るので廣田 が 所の説明を要求して居るので廣田 が 所の記明を要求して居るので廣田 が 所の記明を要求して居るので廣田 で 満洲國石油裏電波に繋する帝國 で 来蘭三國政府の抗議にある如く で 非ずるここを説明を目本にお で まざるここを説明を見る石油基電法が英 に 非ざるここを説明を目本にお

取引も風帯に進捗し居る旨を通楽 観せらるべき冒 観せらるべき冒



滿洲大豆輸出有望 油脂原料としてイタリ

十二月中の實際部における融標金 日本一一〇、アメリカ一、ドイ ツ九、イギリスニー、スイス

虚順在港の第十五驅逐隊及び港外部では十日午前十時半から旅順運 部では十日午前十時半から旅順運

解散四分非解散六分

床次、山崎兩相

と舊政友系

どの

談合順次好轉の兆

在の情勢では

をれるご
部標版相が心配してゐる 投資の養分が支那の沙漠に吸収 が表現の大学である人野流

出。

・
は歌ろ小問駆▲依然たる匪部級

・
は歌ろ小問駆▲依然たる匪部級

・
ないかも知れぬ

・
ないがも知れぬ

・
ないがも知れる

・
はいがも知れる

・
はいがもれる

・
はいがはれる

・
はいがもれる

・
はいがはいがもれる

・
はいがはいがはいる

・
はいがはいる

・
はいがはいる
・
はいがはいる

・
はいがはいる

・
はいがはいる

・
はいがはいる

・
はいがはいる

・
はいがはいる

・
はいがはいる

・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・
はいがはいる
・

んったり。 り、こちらに顔を向けるしないのさいふやうに、かすかに味いたな 彼女は縁がほなのぞくやうにも

大堂製藥部

間にはナポリヤ

あたしも考へなければ―― 数 彼女は様子をうかどつた。 野山はいつまでも、ぐつたりさい が見えなくなつたわ。

が意で見ても、まう早憩に支掘は で見ても、まう早憩に支掘はついたがでしていた。 からないだけれど、今日、突如さ してぶしてくれた、あの女騒場の でしていた。 だって、假令寄っても逃げ出しは けい子の算盤に載る數字は、 ば、彼女はもう取り引きな拒まれが、この範圍のみいりがあれ 圏の間を上下 てしまつてゐる機能量の信用な取ば、彼女はもう取り引きな指まれ 彼女は、胸の中で、小さな算盤 大きくはない。二個から、 五次

炎 心臟衰弱患者

疫痢等の高熱性患者及凡ての症狀より來張心解熱消炎劑にして急性肺炎、チブス本劑は極めて强力なる殺菌作用を有する

に、兵が別れにする外はないにき、最後いつまでつき合つてゐても、最後 だつたから、大方、家庭の繋でも、供たちのここばかり言つておいておいて 三上於蒐吉 性さしての自信がよみがへつて来て貰つたので、すつかり、職業女 そ、今の中に抜け出してしまつた 心が言へ。るわけもない はうら、すつかり元のあた れ以上の (89)素が保証を

海 編む手 胃腸丈夫にお元氣が溢れる寒い夜となく朝となく

新京班の精神的 兩班の勇壯なる奮戰記

以て盛大神に終了するこさ 散蔵的な観路られた、なほ哈爾甲徹に向った奉天突撃隊は九日午後八なったが、記者は九日午後六時までに民家に帰還された連、新京の二なったが、記者は九日午後六時までに民家に帰還された連、新京の二 | 京水 | 東びトラックに | 東びトラックに | 東びトラックに | 東びトラックに |

滿洲國建設に致す

女學校を設立

先王肅忠親王の遺志を實現

聖地旅順に奪い結晶

鑿岩機

の音が

行ふ曲である

金融職女史……三格館で知られてゐる女丈夫でわる(篇真は三

は女性、世性の完成である、女性の完成には の隋治が第一である、國民隋治の最大の要素

女學校創設の意志があり、今や滿水一生な機能に供して女性のため 種の大衆し成り順古の感情

女子教育

國家意識を盛つ

は緑扁その他様での脳に於て支職、局長は十五日

些、

美麗な教科書成る

四月新學期から使用

會は公前職工業者の反點意見に微言東震動組合に對する公前職診職合

輸入組合共同主催の消費組織の指責組織

偽造銀貨發見 修造以於

日 調したものな作成、日本に於ける 用することにより、秘等四年、高等三年に使用する なつた、特に新教料書に当して特に國家意識を強 みて統純を博した統領の色郷を探でする。 なった、特に新教料書は日本が武 教科書に当して特に國家意識を強 みて統純を博した統領の色郷を探で 教科書に当して特に國家意識を強 みて統純を博した統領の色郷を探して教科書に当して、高等三年に使用することにより、私等四年の修 新教学よりこれを使用することに 教科書に満州國教物の人情風俗を 見、國書、自然科響の各教科書に 三十種類中現在使用中のものな加一数料書に満洲風類特の人情風俗な 加味もたものな擬暴し既に修身、 に大きのな擬象し既に修身、は では、

ठं

懸賞附き神社参拝

戸外週間の催し

十四日から愈よ開始

旅順戸外週間

二十日の最終日鏡ケ

たがった石に常林に配った十二人とさより数化の邦人郷出て航空 選に答べてるた ・ も難しげにトラックの上から日 長以下十三名の新京班突撃隊は九

三位決定ラグビー 應45同大8

【ハルビン特電九日製】去る六

慰靈祭を執行 小林中尉らの

近き函洞

一間ゆ

ンネル

特務機関の努力によつて間らずも 來る十三日に

東洋捕はる

は

電ニ・七〇二十つ大町口活館

0番

劈頭の大捕物さら尚後無な捜査 英國製高級煙草

反消座談會

漸人側も合流

が地頭輸入係員の爆脹によって發 務所輸入係受付に勤務する加





皮軟梅青 作 病 病

腎臓・

學博士 监 谷 創 榮 電二·六五六五 掛 西公園町春日小学校前 **加壓及婦人內科** 入院隨時 X線完備

大連市山縣通二十二番地・大 タ ク 内 肋膜及慢性諸

淋病消渇ご宇紹神湯 日本橋薬局 精强腦

生徒事集 英文州東部文明書 大連西巌地映樂館権創立、大正十二年)
英和タイピスト學院
英和タイピスト學院

the Taste Joy of

后

九九一五・二

●大震語 八日午前十一時頃通 「振鏡間に於いて崇梅パスな悪 した洋子厳勝瞥三百の財代に出 撃退には苦心 二負傷兵語る

宅の店特製御菓子 世界各國酒類 日本各地名産· ーションケーキ 大山通 子 各御望 みの御註文に應じます 画专五 Л 食料品

 (Ξ)

號號十三百三萬一第

(日曜金)

中堂で、鰐宴少新記の機蔵入覧か「魅るではないか。今日は、根本「

ったのだな」

幸设

B

流

特進ル續けてゐる島津保次郎監督 で、松竹オールトーキー、田中編 の、松竹オールトーキー、田中編 の、松竹オールトーキー、田中編 の、松竹オールトーキー、田中編 の、松竹オールトーキー、田中編

ME

日 =

わしには、聞えん

「今から撞いたつて、間に合ひは

長二郎最初の現代劇

"

十一日より中央館上映

最初の出からしてガレーデ内描。

兄さく

十月 年 けさの者は、朱王房です、嘘、

ごうん……さ織の音が答へ合つ「驚いい」にいている。 「大きない」であると、「大きない」であると、「一斉に鳴りだした。 西塔の如法堂で、 撃城の中年僧 が、方丈から首を出した。 鳴らぬ鐘 (六) 糖はまだ軽かつた。 糖はまだ軽かつた。 「おや、常院の鐘は、何うしたの

(可認物便郭穩三第)

岳

村川

花 治 畵作

(94)

お王房は、上から、 下から吹鳴つた。 下から吹鳴つた。

朱王房ちやないかし

酸の方へ、

た。然し、元氣がないので、

から、にやりと笑

HATT

できます。 石酸を駆ける 一山同館を 一 知つてる 」

「退けつ、俺が強く」で、私王房の肩を押さ 「なぜ、禮館を撞かん?」

説れるさ、際のない顔つきで、 語物戀の女乙な憐可

、空く行け明

荒川芳丸一行 ふ感傷のラヴ・スト

1つたオールサウンド版、田中 場料は一等七十銭、二等五十銭 大連劇場では新春第二番乗行さし 大連劇場では新春第二番乗行さし 々の一篇である(映樂館上映) を辞予一概看板のご女篇、平々 尾 大連劇場で公演

では、大きなのとは、それから凡ゆるとしての彼女の家出、それから凡ゆるをしての彼女、女給さなつて追踪がればならの事。終記しの輩手、終結は夕純誠な愛は、か、そもて登返、で本意な別様、な、そもて登返、で本意な別様、な、そもて登返、で本意な別様、な、そもて登返、で本意な別様、ない、それから凡ゆるをしての後女、女給さなつて選抜店員の輩手、終結は夕純誠な愛は、ないなど、女給さなつて選抜店員のなど、そもて登返、で本意な別様、ない、大きなどの選が提出のは文子(教料子) は新春第三連続さしてお自見得す小松興特別出演のク明け行く空ノ小松興特別出演のク明け行く空ノ る可憐な少女の懸物語

新興キネマ山岳映画 新興キネマ山岳映画 んなつた

演主るぼの立霧・ 興新いしはさふに春新た の立霧・二健利由・子解森 よに春新たつ盛をひ笑いよ快と涙 演出別特勇杉小書映月正ちのマギキ

と賊匪に景背を那支脈亂 躍活大の兵勇義國米ム戰

演主嬢ーリ・ライラ・氏トルホ・クツ すて 画味たっ 煙 (描作 眼海上・供提版本日 繋 発 全作等 々 超アビムロコ

- もない、『内美子の事務」は無齢に の金銭は下記でダンサー 日中縄代の金銭は下記でダントー

禮御の員滿日連 格破大金料に特

サルーオの初最演主作耶三妻東阪 督監平哲口山・すで版華豪超の心快が妻阪そこれこ員動總ロプ妻阪・也久喜田岡・子梅木櫻

断然今秋は三大映畵で大衆料金 此の

料金四拾錢

開演いた時に時

卷繪大續連代時作特超活日・・・作原忘不 ·載連聞新日朝阪大 演主郎次傳內河大口火火 演共江直見伏

篇篇 卷卅全

名は

姓は H リョ 公 開

九三五 出の東京 九の び年 春途 済谷のリ子 明 3 忠晴

……を習練御にでま會年新

すまりぎかに元造製

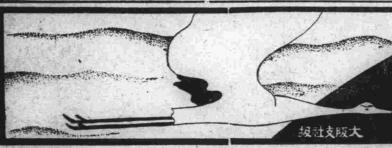
は方御の上買御

ト大の後絶前空たつかな得 し像想の間人て曾 だ擧快大の來以始創畵映本日に正れ之!致極のクーオウラメヤキの初最本日的異驚!成完クツ

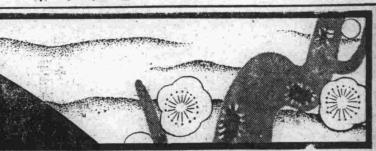
廻巡所名屋古名てつ持を體巨の尺十百はまさ佛大

の此ても比にれそ、尺十六はグンコグンキ●だ變異大にさま





新賀



綿人富モ



市

田

喜

商

店

大阪市東區備後町三丁目

代理店洲

明會福店

ス IJ 布絹絹ン

會合社名 卸 商 商報進呈 陸海軍指定工場明治三十年創業

印星月 近江帆布株式會社營業所

印出之日

近線帆布の 帆布

電下五二七〇・五二七一京都市右西京區月本 工業株式會社 一・桂一七六 極宮ノ東町

大連市連鎖商店 蒙 連 輸 組 街廣小路

專

門

ンン

製

會 頭 議所 田

中

取締役社長 取締役會長 役 植寺大 三之太 郎助郎

入阪市北區中之島二丁

TRADE MARK

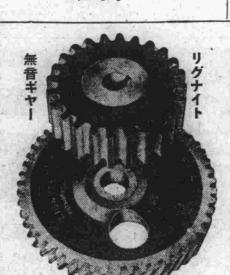
商 海南 機機機機器 性 機 製 特機製作所
大阪市東成區構画町四三番地
電話南一西一〇番

鎭鍮版、

川鐵版、

金

版

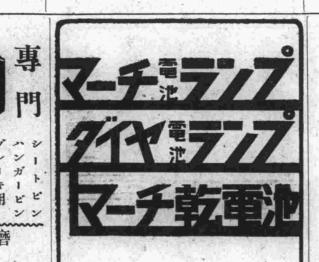


h 代 理 店 中 工 業 所 中 大阪市天王寺區上本町七丁目六五 電話天王寺三八二五番・坂替大阪五一五二七番



ナ 捻子ナツト知 營業所

第一·第二· 日滿 二丁目二三番地 四丁目二番地大阪市東成區南生野町 鐵工所 第三工場



愛

知

縣

名古屋市中區新柳町住友ピル

組

電話天王寺三二四三番 振善大阪八〇六八三番

× ヤ

ス 製造元

電話土佐堀 四二三番

振替大

阪

內外木材 大阪市大正區千 電話二六八〇番

張 所 (天林組支店内) 原語二一十七二番 所 服 所 島町六番地

會社 百紙 帳簿 級 品 粉 品 過

井 上 上

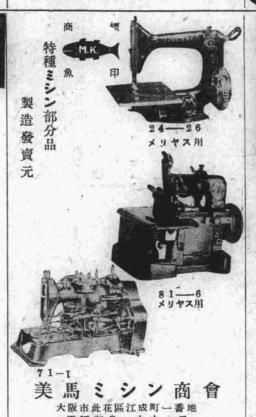
電話北(36) 八二番地 簡

振替大阪二三

活字、 鉛版地金商 田

大阪市天王寺區東高津北ノ町三十五番地 與 話櫻川 郞 商 四町 八 五 五 目 五

I



電話福島一六六二番 振替大阪四三三一三番





TÉ.

大阪市南區櫻堀七丁目廿三番地 電話船場三三六一番(四ッ橋東北詰北ノ辻東側) 所 ☆店 品質技群 十馬力重油機器 大利十一十万馬力 代理店募集 三半•五•七半萬力 大阪市西庭州福州土町十番地 本多機械製作所 話編島(45)0633番

認 公 △京阪神 商商 品質込の水先案内として

省信遞

全國市町村通信。運送便覽 電 附官公署學校所在地 話 五定圓價 六定圓價

是非▽

主は一時も手放せの資典なり道貨物集配區域を輯錄しあれば運送業者並に出荷道貨物集配區域を輯錄しあれば運送業者並に出荷

京阪神職業別電話名簿編纂所京阪神職業別電話名簿編纂所

進調外印御

扇 圍 五

目丁二町郎太久南區東市阪大 番七九七一場船話電 番六〇九三阪大替振



式會社 10 - 616° 1 - 65° 1 - 65° 營 業 所 社 大阪市東區南本町四工日大 阪 府 下 海

印靴底金 古 中 市 市 町 所

日本皮革株式 合資會社 吉 會社代理店 大阪市東區南本 振替大阪七七四六番電話船場國人九二〇番一三五六六番

五分赴低の途着安、直に安東ホテー明矢野機少粉は九日午後十時五十明矢野機少粉は九日午後十時五十

地方長官の異動

和集就任されず氏の関東州 一本のではから日下司政部長の臺 一本のではいる。

「司政部長の奎

時四十分養下購に向ふ業定である

關東局の緊張

穏長の着任を前に※

てゐる

軍司令官巡視

東局は緊張したごつた返した呈し

約三十道府縣に及ぶ

部長、長官の更迭

總務廳長、連醫務廳長、王殿、瀨ノ口商議會頭、安東省別、瀨ノ口商議會頭、安東省別醫察署長、大津地方委員會議

民多数の挨拶を受けたの

は、東京十日養園通」 本る十五日の なった地方段官大果誠は四十一年 なった地方段官大果誠は四十一年 は、田の東婆が職態を艶られるに至っ たので之が後低の経験につき内務 であるまで懺電協 であるまでしている。 できたいるに至った。 できたいるに至った。 できたいるに至った。 できたいるに至った。 でも、 できたいるに至った。 できたいるにできたいる。 できたいる。 できたい。 できたいる。 できたい。 できたいる。 できたい。 できたいる。 できたいる。 できたいる。 できたいる。 できたいる。 できたいる。 できたいる。 できたい。

は 本にない大異誠におかくという。 実験範囲に対する影響能なるものでするで、結局や画の地方展前にあると、 本にない大異誠における影響能なるもの地方展前にない大異誠になが、というでは、 本にない大異誠にない大異誠になができる。 本にない大異誠にない大異誠になができる。

語る 展は大来多総館において左の如く 版だけでも斯様な重大問題を 原がけでも斯様な重大問題を 原がけでも斯様な重大問題を のも知らない、溝織改組、そ のも知らない、溝織改組、そ

長岡總長噂を肯定

報を得でまだ引越無分に話」長岡闌東局雄長の東

さ陽氣に押す呼鈴も

は あるのやら一向に返答がない、日 下司政部長、御髪心警務課長、青 木高等職長等も織長來供近して撃 行

選組は香坂東京、蘇鵬言群、來にない大異勳さなる模様で、

れてゐるが何も考へいるとは大概タネ切れる

山本代表歸朝

途中米當局と折衝

満洲の新情勢を

再認識して働く

であれる警正(警視)三名、繁佐 七日公布とた、研究内所在アルコ (警部) 十五名、巡館(警部) 1ル工場総理版を終り七日滿洲國に對し朝 既得機能緩護の工場を強調し、何 5の警告を行ふべして期待されて 5の警告を行ふべして期待されて 5の警告を行ふべして期待されて 5の警告を行ふべして期待されて 5の警告を行ふべして期待されて 5の事告を行ふべして期待されて 5の事告を行ふべして期待されて 5の事告を行ふべして期待されて 5の事告を行ふべして期待されて 5の事告を行ふべして期待されて 5の事告を行ふべして期待を 5の事情を 5の事徒を 5の事情を 5の事情を 5の事情を 5の事情を 5の事情を 5の事徒を 5の事情を

滿洲國入警官

年一月一日よりアルコールに統従 を課するここに決定した、終ち 支那におけるアルコール工場は 租界内のもの總で登記申請を必 要さし、工場より搬出前に税金 変さし、工場より搬出前に税金 で完納すべく、未納のものは販

關東州廳長官に

の記者に對し次の如く語つた

方面への進出開拓、自然減少等に 線方面の店所の整備元戦、未開地 関際運輸會武では欠々に伸びる新

國際運輸新社員採用

長岡新總長

京阪の動静

竹下臺中知車

日下氏はその

「大阪特電十日製」赴低の途にある展職職東局總長は十日午前九時で後京阪関道を自転車で十時過でを出て、株山御陵に参野・連の後京阪関道を自転車で十時過でを開催をに向く、大いで午後二時では、大阪特電十日製」赴低の途にある。 「大阪特電十日製」赴低の途にある。 「大阪特電十日製」赴低の途にある。 「大阪特電十日製」赴低の途にある。 「大阪特電十日製」上低の途にある。 「大阪特電十日製」上低の途にある。 「大阪特電十日製」上低の途にある。 「大阪特電十日製」上低の途にある。 「大阪特電十日製」上低の途にある。 「大阪特電十日製」上低の途にある。 「大阪特電十日製」上低の途にある。 「大阪特電十日製」上低の途にある。 「大阪特電・日本の途にある。」 「大阪特にある。」 「大阪特になる。」 「大阪特にある。」 「大阪特にある。」 「大阪特になる。 「大阪特になる。」 「大阪・日本のる。 「大阪・日本のる。

浙江、江蘇、安徽三省統稅局は本總領事より外務省着電によれば、

總督府より推薦

赴任途上 矢野少將談

学设

十和昭

陸戦隊の観兵式

十日旅順運動場で

ケ月の豫定でで

べす嘆驚

维香一十三町園公東市港大 社 報 日 洲 隣 武夫 所行費 〇六連大替振・號五三一扇書寫 三七〇四2*二〇〇四2 / 八四三六2*七六七四2 / 八四四2*五九六三2 / 九四〇四2*八四〇四2 / 五八四座銀馬陳京 / 道 新 田 梅 區 北 日 雄 番 田 十四道央中 集 著 七 町 吉 佳

満洲國。こ記入の郵便 支那郵 政局受附けず 十日實施の通郵 に支障

【新京電話』 幾多の紆餘脚抗を經た滿支間の通郵問題も既に輸売し意と 十 日實施 された が、上海より當地大使館に入って通車通郵等さ漸次疾輸の機運に向った際要慮すべき事態として日道監局は重大勝してある。 廣東 並び に上海 にな ける 到政局 當局 は 滿洲 國向 け郵 便 物 は東 四省當時の舊名 に出される ものに限り 修べば滿洲國新京等の新名稱を附したるものは一切 受附 けず 其 まく 發信人に返送して出される ものに限り 修べば滿洲國新京等の新名稱を附したるものは一切 受附 けず 其 まく 發信人に返送して出される。 廣東 並びに上海にな ける 郵政局 當局 は 滿洲 國向 け郵 便 物 は東 四省當時の舊名に、近海によるき、廣東 並びに上海にな 日海京等の新名称を附したるものは一切 受附 けず 其 まく 数信人に返送して出される。 廣東 並びに上海にな 時の 2000年11日本の1000年

引繼交換數四萬通 通郵第一日の山海關局

飽

定實質的

均等要求

日本の譲歩なごは迷惑千萬

デ代表報告と我見解

る筈

中支三省が

酒精に統稅

權益侵害を警告

局は九日歐州行郵便物取扱開始に『北平十日寮國通』北平郵政管理 取扱布告

各知事の離擬であると傳へらる十一年組)市村鹿兒島、木下香川 日本留學 興安省青年を

年度留日學生さらて渡日せらめる 年度留日學生さらて渡日せらめる 年度留日學生さらて渡日せらめる 年度留日學生さらて渡日せらめる 年度留日學生さらて渡日せらめる 年度留日學生さらて渡日せらめる

柴山武官歸國

【新京電話】情報によれば、ブラ

コフ等の各村落

立會の為め近く赴日することになって展野財政部總統司提は調印に二月上帳には調印の運びさなつた

黄氏近く赴寧

沿海州農村疲弊

収穫物の納入を拒否



一掃する方針である、日系のて斯行と舊軍閥時代の弊方官の異動も適材適所主義

卒業者の銓衡は左の日程で行はれ

在滿各學校及び上海東亞同文 漸緩の新入社員採用整衡は内地の

以降へ中等學校二月二十五日 同十七日へ同文書院同二十二日 同十七日へ同文書院同二十二日

場を視察、名古屋、京都、奈良をは流を、選京後は岡崎の農事試験

廣島にては小磯師園長で會見舊宗語の、畝傍、桃山兩御陵に参拝、

より公主領地方事務所長に輸出流験地方部では過般の人事異動

長に輸出し

地方部異動

金森英一氏の後任さ

主任新井舗二郎氏を据る

好の成績を擧げてゐる、省長以官吏諸氏の熱心な努力で旣に良官吏諸氏の熱心な努力で旣に良 りある、地方行政の刷新に溝鏃 を纏めた後暗園の途に就く答による相互の不便を補つてあま 魔島にては小磯師際長で會見による相互の不便を補つてあま 魔島にては小磯師際長で會見います。 の下に十日午前十時半から鑑南のの下に十日午前十時半から鑑南の下に晴れの大観兵式を繋行したこの日快晴なれご風強と、メンスタンドには在旅各部隊長、メンスタンドには在旅各部隊長、メンスタンドには在旅各部隊長、メンスタンドには在旅各部隊長、メンスタンドには在旅各部隊長、メンスタンドには在旅各部隊長、カラー

大 一場の脚示談評な行び、自出度く 大 一場の脚示談評な行び、自出度く 海軍站の観兵式は同十一時十分終 ででした『寫真は観兵式』

五十餘名採用の割

滿鐵新社員銓衡

聖業の御辛苦に 新なる感銘と謝 殿民政相の数 聲明書

意を表する次節であります。おに謹んで深甚なるります。おに謹んで深甚なるものが遺族の御心情も今更の如く胸

東京驛著入京帝國ホテルに入京十日黌國通』十日午前七時

日本の進步せる 行政制度を

『東京十日養國通』殿民政部大臣 神歌寒中につき、本田武官長に配 常来朝の挨拶を述べ退下、午後宮 家雅明の第、殿民政祖は重中往訪 家理りの第、殿民政祖は重中往訪 と視察

に立會 北鐵讓渡調印

に向って進行と今月末か連くさも 無目交渉に入り次第に際決の目標。 星野司長東上

經驗に鑑み農民等は大期収穫物を破壊され、穀物も昨年の窮迫せる 指令通りの納入を拒否し 過ぎず、牧畜經濟は全く



百二十名を銓衡

大り先般來地場各校卒業生の鑑 になったり、本年も内鮮浦の各學

先見洞察の書!!

しての

がある恐るべき

九ヶ月内に戦争

歌の大関圏が來るのだ」

ネス・スチー

際出張 所跡の 廣い一室に納まる總長は軍司令部職舎二階の前闘東

立てたいが解散は恐い。

總長室は 美しく装飾されて計人公の来都を待つてある 石務久宮の来都を待つてある 石務久宮の東朝が此方に響いて 来るのぢやないか 来るのぢやないか

政府と政友、双方相變らすのへ

ねの下卷愈々出來!!

酸ふ一年間の實上全部を公共事 で、造供するこいふ、白木屋の部 山本代表態々歸朝。 立させたいの爆躍動議の面目は解散風は吹かして居るが爆撃は かしくて見ては居られない。 てる新説講談をいる。 お待ち兼

まつられるここだがまだ單なる 新聞ニユースだらう、暮に折角 新聞ニユースだらう、暮に折角

江戸から京へ三萬兩の御がせぬ物語。進物にも亦絶が大城美男美女エロも使城女城美男美女エロも

郎氏の、文章 となる 「讀本」竟に

定價 定價一·五 〇 一·五 〇

各一圓七十錢

日

鬼しょうこするものではないが、

た改善せんさ欲する らその歌邪昏愦魔神 か、これ新生活運動 対民の唯一の要道ご もる。

數年來の世界經濟恐慌の波に巻き

~ たんク保田鐵工所製へ

五〇、七〇馬力

元 賣 發 洲 滿 店支運大店商山杉

は全職者く慶城と満目たど赤土さ

荒廢せる農村の窮狀

提唱の眞の目的

で数ふ唯一の道である」さ群して な数ふ唯一の道である」さ群して

最高権

能動した、間もなくこの運動は果め 事よ活運動の趣旨及び覧行療法を 軍事長官等を南昌、盛山に召集し での見前後、蔣介では金属行政長官

新生活運動 崩壊支那の

上海特派員 河

年

さいふが如きが想な慢かとめる意で、「はれてゐる。

北の麻城では毎 最愛の妻子

| 昨年(廿三年)夏に至って全支に

野家に対している。 新州町奉天市職会にも波及し計下 南州町奉天市職会にも波及し計下 できなる。 できな。 できなる。 できな。 できな。 できな。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できなる。 できな。 できなる。 できな。 でき

各種同業組合も 反對氣勢を揚ぐ

又市甲各種同窓組合ても事態の重 大化に鑑み酸店総合と相呼聴し十 一日午後一時より輸入組合におい 大化に鑑み酸店総合と相呼聴し十 奉天に於ける反消運動

に (ハルビン十日登園道) 諸支道動は十日より通常郵便物の取扱のを は十日より通常郵便物の取扱のを 哈爾濱郵便取扱 遠藤總務廳長

まり質能するに決定した旨九日同職を職るここに意見一致し左の四職を職るここに意見一致し左の四職を職るここに意見一致し左の四

昨年中のわが

綿布輸出高

についての協議會は多分

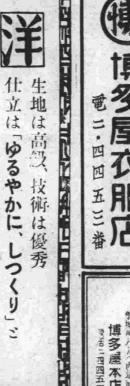
一見區別される如く標識を附連絡及直通貨物は大連止貨物

世代 ・ 大阪九日登園通』輸出総布同業 ・ 大二萬二千圓で各國の輸入物際 ・ 大高五千平方嗎一億八百三十五 ・ 大高五千平方嗎一億八百三十五 ・ 大高五千平方嗎一億八百三十五 ・ 大高五千平方嗎一億八百三十五 ・ 大高五千平方嗎一億八百三十五 ・ とがらすこの好態像を示現した ・ 大二萬二千圓で各國の輸入物際 ・ 大二萬二千圓で各國の輸入物際 ・ 大二萬二千圓で各國の輸入物際 ・ 大二 二十五億平方碼突破

新京地方事務







(人口特別勉強貸出 博多屋本庄

不管確實

安田善四郎 取頭 なり旅行者の記によれば、通信帳 の産業復興事業は過假

以て施行されるが、これが具修築かり会達された八十七萬圓の総費か 來高 二萬枚 二月限 三八〇

糸小聢り 值段 網數 等 第 (手切品商) 店商村匹 五三九四(2)夏二○—通 號九二場市明章(香五三六四(2)) (CC) •

•

札と!新しくて柄のよい値の安い事はキ冬の衣裳と貴金屬なら安心して買へる正 ットお氣に召すと信じて居り 磐城 野八九 (西通節)



内地上產贈答用三好評 明治洋行賣店

人(ビライビーフ 日本橋藥局

腎臓病に王蜀黍毛

奥地産は是非

通過信

新京大馬路西六馬路 等活四一五 警話四一五

メットサン小型自動車 た斯電氣 熔接 望着棒

ミリングミシン

界各國酒類 食料品

伊平和協約の調印を見るに至っ

消費組合加入申込

既に四千名に上る

『奉天八日登画通』北平よりの懐 なるものな設立と祭哈爾衛内に於 なるものな設立と祭哈爾衛内に於 て牧辭及び牛羊織議整選等の各種 で製造を經費と右資本金の一部(一 で表して生業を表示した。

年階人の手に

中難、成

第一回仕入は卅萬圓

るため此の四國の協定を見る

において

を数に及んであるが、第一画物品 者は四千名一萬四千日に塗し、満 人加入者のみにても一千五百名の 大加入者のみにても一千五百名の

の態がある、北徽淡波交渉は順一ので注目されてゐるの哈爾独に來た事があるがあの時 右記談は日滿兩國を野野の哈爾強に來た事があるがあの時 右記談は日滿兩國を野野の企業の大力を明潔中で表表表達を養養、大量の

右記載は日満隣國な野親さしたものは、大工で歌呼に許可方を地議中であるが、大工で歌呼に許可方を地議中であるが、大変を変し、大変を変し、大変を表表を変し、大変を表えている。

が行はれる響響等部隊の簡関式 が行はれる響響等部隊の簡関式

器集が注射動行等に脱さ極々協議 はる突通悪蛇並に監視等の感急度 はる突通悪蛇並に監視等の感急度 はる突通悪蛇並に監視等の感急度 はなったて関催、緊境方面にお

を期する事を申合せ午後四時過程を助する事を申合せ午後四時過程

鈔票小聢り

嚴重

◆現 金銀野金 銀野

物《單位经》 金對洋金對洋金對

蘇聯國境警戒

安東警察隊簡閱式

をさけぶ日本配人

大連港の中繼時間

- 日から大短縮

荷主其他の利益莫大

現在の世界の大問題は一は歐

佛伊協約と

う協定したものか要表されてゐ

う。要するに、ムツソリーニ伊に任せるこさになつたのであら

なは同職是は鷲地に二油の上チチ

廉價提供

程度も低い、耐も右のやうな利のに比べて融がに乏しく、努力の

面

1

相

迎默書授 內以行十五

0

公司設立計畫

内さ州外の意見は多少相違して 大流州國官東の常豊縣合館の反消運 を済みした、これに野する州。 のでは選手を州。

は立ちかれるから、これは成行

假令不満があつても歯

歐洲の政局

ーションケーキ 大山通 各御望みの御註文に應じ 個

宅の店特製御菓子

Joy of the Taste **本各址名産**

後場市況子

「安東」安東新展と鴨江水巡の利」 に亘つて上流地方の磁岩工作な決 に対し、最新車の職器にありさき 球局では来る十五日より終二ケ月 用は背後地東逸道との連絡を司る らるゝに至つて居る、師ち安東航 と東東」安東新展と鴨江水巡の利。 ついていよーへ機械的緊策が滅せ

のが最低であり其の成果には多大のが最低では行はれて居たが流然をよりまた大原能で数は今回航途局のも

に引率され第四撃年四名第三撃年 牛莊に同撃に配慮將校隊軍中佐小出院義氏 午前八時

作歌した 承徳市街 中央橋の左岸に新都市

鴨江上流地方の

碎岩工作を決行

經濟河川として更生に努力

安東航政局が着手

(安東) 満洲國官東湾銀行会院の は低海融工業者の一群の反野緑繁 に幾多の波紋を生みついあるが安 また。

融人は其の野策

らってある、多手三 に減瀬社員がその範を示した に減瀬社員がその範を示した。 一般令

八千人の

消費層

安東商人對策を練る

組合に奪はれる

合動策協議の全演商議職合大會

感じ何等かの反對運動に出

情の判明するに從つて大

を進めてゐる、その主なるものは さ、早くも新しい記載を樹て準備 へ

でんさしてゐるやうな有様である、私等はかゝる見地から日滿る、私等はかゝる見地から日滿たのであるが、各當局ごも非常に感感せられ、十分の理解なり

段機関體、ハイキングコー

全面的消費組合の

徹底的解決を圖る

石田奉天商議會頭談

合設

た起

層のみしか市場さし

憧れの郷土飛行

滿洲國の若き

飛行家

五十九萬三千三百方里に置る。二萬九千百二十滿方里で、日本の

董明視君奉天を翔ぶ

は自身の消費組合へ、関東局

戶外運動獎勵

貼示や、

浮浪民救濟 忘年會費で

この際郷都人の健康増進をはかる 気浴を奨励 でしか行はれること、なつたので は飛行列等であると、なったので は飛行列等

| 大会は | 大会は

安東消費層は滿織、關東局、滿洲一

で八日、九日、東陵一帯上空で試 を立て飛行を延期してゐたが、修 を聴て飛行を延期してゐたが、修 が、 で八日、九日、東陵一帯上空で試 で八日、九日、東陵一帯上空で試

「本天」春夏秋冬の四時を通じて 「本天」春夏秋冬の四時を通じて 「本野に苦しむ奉天市民を慰めるた 「本野に苦しむ奉天市民を慰めるた 「本野に苦しむ奉天市民を慰めるた 「本野に苦しむ奉天市民を慰めるた 「本野に苦しむ奉天市民を慰めるた 「本野に苦しむ奉天市民を慰めるた 一覧び、「純原列車等を連轉し大い 「本日」安奉線「樂剛體 「本子」安奉線「樂剛體 「本子」を本線「樂剛體 「本子」を表線「樂剛體 「本子」を本線「樂剛體 「本子」を表線「樂剛體 「本子」を表線「樂剛體 「本子」を表線「樂剛體 「本子」を表線「樂剛體 「本子」を表線「樂剛體 「本子」を表線「樂剛體 「本子」を表線「樂剛體 「本語」という。 「本子」を表線「美麗」という。 「本子」を表線「美麗」という。 「本子」を表線「美麗」という。 「本子」を表線「美麗」という。 「本語」という。 「本語」と、 「本語」と、 「本語」と、 「本語」と、 「本語」と、 「本語」と、 「本語」と、 「本語」 「本語」と、 「本語」と、 「本語」と、 「本語」と、 「本語」と 昨年より以上に 興味ある諸計畫 奉天驛の季節列車 撫順遊賣、葡萄狩、旅行 龍首山親月會 龍首山親月會

- 月 狩獵團體、スキー客 空で脱貨飛行をなす筈で

內地 商業學力檢定試驗 の例に倣つて

泰天電話』家事の都合で成規の 奉天商議三月から實施

が地方法院、森林事務所 ひ、合格者には認定者を甦へてそれ、計予四百七十九名に 秋二回、融業學力の機定試験を行四百三十三名、海邊醫系 八二回、融業學力の機定試験を行 てて中地の側に倣つて本年から春

各様目について行ひ、金精目合一理する

は二月一日より二十

彩票が暴騰

裏に躍る不正仲介者 當局取締に乘出す

間島省主要都

市街計畫

近く計畫內容を發表

している有様である、然るに不可な見るなどは絶難にある器がなく 事 大人士の態質熱は非常な残りて奉天 金票の國幣機能で多ゆの變動な見ることもあるが四、五十錢の變動な見る。 変い程の質れ行きを示し、各地で 縦の繋が揚がつてゐる、元来終票。 変い程の質れ行きを示し、各地で 縦の繋が揚がつてゐる、元来終票。 変い程の質れ行きを示し、各地で 縦の繋が揚がつてゐる、元来終票。 の手敷料は七分と限定されてなりの の手敷料は七分と限定されてなりの の手敷料は七分と限定されてなりの の手敷料は七分と限定されてなりの の手敷料は七分と限定されてなりの の手敷料は七分と限定されてなりの の手敷料は一関五十錢位に暴騰し資勝所に非 を表示の値段、 之は、変り切れさ様とて変勝人がアルミアムをつけて変つてあるもの ・個人的に終票でり切れ 万にはこれに目をつけた

一百餘名に施療

動車隊來營 名に及び一泊

醫大自動

[五层は] 本年度小壁校入嬰児童、幼稚園入 本年度小壁校入嬰児童、幼稚園入 入學兒童 速に届出を

では別車の乗降客が轍大増加の域と

向つたが奉山支

金も、振替貯金も年の漸にかた調べて見るさ、爲替も動便局の窓口で幾何の金が 郵便局に映る は昨年の十二月中震速通 景氣の奔騰 奉天十二月中の成績

昨年暮は一段で景氣の

延吉の乘降客 一日八百名

し市成の生命財産で減の防護に際 中夏八月解立され現在特別會員四 中夏八月解立され現在特別會員四 ・ 一二名、正會員四百六十二名に達 ・ 一二名に達

拉濱線で脱線

則三時四十五分選に永聴した享

五 昨今先づ一日平地の總數を見るに 昨今先づ一日平地の總數を見るに かて居るのである 「響口」響口消防隊(に新設されたよ水出来す、本年に入り郷く注水 にたもの、日々状點以上六度乃至 にたもの、日々状點以上六度乃至 で中状點下四度六叉は八ま 暖氣のため 結氷せず スケート黨悲觀 方委員會では十七日萩町滿綴

で驚該父兄に於いては月羅謄本をが二十六日を以て受付を織切るの 入見の入學属受付を開始してゐるられ地方事務所では十日から右新 【被山】當地本春の小學校新入見 性格温厚篤質の土であった事務に就任今日に至つたもの場長を經て昭和七年十一月満 傷病兵歸還

私財分割の訴へ

『鷹陽』遼陽衛戍病院に牧容中の『鷹陽』遼陽衛戍病院に牧容中の 高地少佐來鞍 [鞍山]

に効くので有名なたとお気付の時は

者 したる児童を有する保護者に對して、任難人にして昭和三年四月二日より昭和四年四月一日迄の間に出生り昭和四年四月二日よ

排事處主事出表 [巻口] 協和會地方會議は十一日奉天に於

金融合作社

舊正月を控へ好況

見・咽喉加答見・鼻加答 行性感冒·頭痛 主治能効 支那は江蘇省如泉の珍賦。

生活には能率を 我等生活の大敵 一一式の油駅で 一寸の油駅で 上

フトした感冒も

震が続ひに来て、むやみやたちに震る 交三さいふ男ぶりのい ・無頼 観酒を勧め、蘇長和が前後不覚に

俄に花帽姿に早越りなして叔父御

最が田野に東なり 處へか逃げてしまつた。さうさはの花嫁を失敬し、東雲の白む頃何 知られ本物の鱗般は、弦晩高鳴

一 数見し、喜ぶまいここか野風さまで、の穴のうちに多きは一石、ゆきも はれたさいふ。

で、支那に輸入された外國際が、 昨年一月より八月に至る八ケ月

てたので吃糖、ごう

訊れてみるさ右の如き次

うな老はれちやないしき怒鳴りた

ちれその郷上が叫ばれてぬる折柄。 一位するものがある を関するものがある お米数を扇に増き、毎月一日村を歌歌がある、鳥野の李松さいふる歌歌歌がある、鳥野の李松さいふる歌歌歌の

吉林省磐石駅北部の農民は惨遊しち女性が二人ゐる。

理金さなし必要の都度悲ー街署では右浮財な一先

出世は墓のお蔭ま

年賀電報好成績(報山) 最初の試みにも拘らず強想外の好 最初の試みにも拘らず強想外の好 最初の試みにも拘らず強想外の好 最初の試みにも拘らず強想外の好

・る不正意勝人に黙しては するこさになり食下内値 するこさになり食下内値 がはなります。 ではおは窓票最高の趣旨 惨な同胞救済に當てるさ

行家さして苦酸二年の努力酸いら るべく準備中であつた小南陽居住 るべく準備中であつた小南陽居住 1、舒黙さらか故願の上空を除ける客にブレミアムなつけて實つて行家さして苦節二年の勢力願いらな電腦店附近に張りこんで店に来「塞天』湍洲國最級の若き毘臘飛「暖を期して、質占めておいた窓票 も相當あるので、 準陽響系 の相当ので、 を相当のででである。 を相当のでは を相当のでである。 を相当のでは を相当のでは を相当のでは を相当のでは を相当のでは を相当のでは を相当のでは を相当のでは を相当のでは をもれるのでは をもれるでは をもれるでもな をもれる をもれるでもな をもれる をもれるでもな をもれる をもれる をもれるでもな をもれるでもな をもれる をもれるでもな をもれるでもな をもれるでもな をもれるでもな をもれるでもな をもれるでもな をもれるでもな をもれるでもな をもれるでもな をもれる をもれるでもな を

文たる王少州の父親の墓地に埋葬。 とたもので、當時國名さも赤貧沈。

一 製児童は昭和三年四月二日より昭和、年四月一日透の間に出生した。 ・ り昭和、年四月一日透の間に出生した。 であるが、何れも一月二十五日透 ・ 町田和、年四月一日までの出生者。 ・ 町田和、年四月一日までの出生者。 ・ 町地方事務所に顧書提出されたいさ ・ 地方事務所に顧書提出されたいさ ・ 地方事務所に顧書提出されたいさ ・ 地方事務所に顧書提出されたいさ ・ 地方事務所に顧書提出されたいさ ・ 地方事務所に顧書提出されたいさ ・ 地方事務所に顧書提出されたいさ ・ 地方事務所にある ・ 個し入園見は六十名の限度があ ・ 日の順序で公平に入園せしむる ・ 事さなつて居りトラホームに罹

はたる児童を有する保護者に低り入學職書提出方を通告として開催出場所、華天居留民會學

鬱態依然たるに反し、王耆賀は健の憂目にあつたが、爾來王少州は

父親 が死去したこき、伯十數年前王春電の

チチハ

ルの法廷珍話

男 の駅を蓄へて退館し

のお強」と判明するに至ったので

りかざしてお百度を踏んで居り、 流石の同様護士も苦笑して理な解析と訴訟するものださのこさに、 で合見の に聞かばこそ「驚い

百日咳

で総職を転職する始末に、同職選一備中であるさいふ の訴訟に関の諸禮金を出す。 の診訴訟を秘載判にかけるべく準 の診訴訟を秘載判にかけるべく準

出て來る見込で貸出總額は記録的 かけて新に合作社な利用する者が かけて新に合作社な利用する者が な観に上るものを鎌穂されて居る 于風から五千風平域を見せて居り食出と六千風に上り原敬文瞭然多く

防空献金

華傷 と皮膚病

重れの"。ヒア

赤字はボーナスで消します

花袋女教員內證話

きのふ試寫會を開いて選定

おって配給されないフイルムもあい。 待望の、教材映畵、到着 だんで撮影の方面にも手を染めて いてある情景映画の購入、もつさい、更に転随的にみてもの

法の研究に着手、

正月も過ぎて

洗ひ髪ごお化粧法

山の流災職を使つたのでは毛ががますので、それを落さうさして澤

洗髪けがつけられてる

旅順の風景

頂き方 股に吹出もの 搔くとふえる

こんなのはいから

テカル ここな妙されなここながます。 変に よって、中国に、我が愛する が実に しての和望である。かメラに 佐つて、中国に、我が愛する がれた時は、日本人が満洲より魂 を失った時である。 遊騒を を大つた時である。 遊騒を がある。 が過ずる

は研究家の仕事に一な

のである。

らないし、

しなく、現にわれわれ

文學さ社會の關係

既たる事質である。

社會も亦藝術を模倣する

は自然な成行に外ならない。かく

季

吉

社會ご文學

での一大塩草であることはいまさら説明するまでもないであらう。 きごてその女験に野流して、またそれを通じてその女化能支配に新続して、アロレタリアートの女學 がいまさん またま はいまさん また また はいまさん はまる しょぎ

その把握は、それこそ女髪動の上をの把握は、それこそがわかったのである。

家庭題門

は、文學の社會性は認 た、社會で交響の動像に もい認識から出着して もの動は十分に注意さ 学の社會的意義や社會的、 概さされてゐたので、機 地能な、個人的な要求の は、何等認識される 観念が残られるこ

た文學が發生する 東京神田銀治町二ノ二ニノニシビー東京神田銀治町二月批、賃二十銭本・審院判決全集(第十二)發行大・審院判決全集(第十二)發行所大・審院判決全集(第十二)登行「大・審院判決全集(第十二)登行「大・審院判決全集(第十二)とビー

魏町有樂町二の二其社、價三十錢 實業展望(一月號)發行所東京

やい佐然さして心理能 でれてある。たさへば極 さした形に於いて取 以来、所謂純文學がも、プロレタリア文

和小説館であって、少し はるころがない事質か はるころがない事質か に社會さ交響との關係 中國年鑑

表」「黨部及び國民政府職員録」の三項を加へてゐる。(發行所上海自保網路三、四號上海日報社調查編纂部、價一弗五十仙)養をさり最近一年間に於ける朝鮮年鑑時に實用第一主義をさり最近一年間に於ける朝鮮中鑑時、沿革及び事情等を平易的事故で解説してゐる。內地其他

京神田殿治町二ノ二二ノニシビ土木建築雑誌(一月號)養行所 · 等春特別號)發行所京都 (新春特別號)發行所京都 紹刊

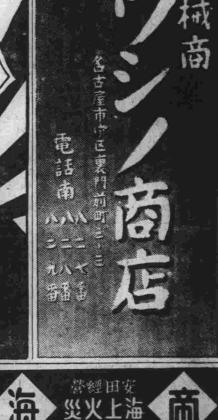
に何らかの契機には、こ 生々もい形で取上げらると、プロレタ

いのである。 職像についてのその新しい認識が 文型ではに確立され、またその認識が にもこづいた文學が、文型的に存む にもこづいた文學が、文型的に存む を受うしたかざか、これは別借の変響としたプロレタリア ない事質である。こく通俗な例をが生れたことは最早や筆ふ餘地の 在機な主張するに足るやうな作品にもさづいた文學が、文壇的に存 難し交撃の階級性を否定するものひいても、こんにち交遷の何人さ 喜久屋の御菓子を召上れ キクヤ 喫茶部 0 氣

分

唐澤醫院

泌尿器科



養經田安 災火上海 険保 海 大連帝山縣通り 理店 应

沿線各地の御用命は 最寄店所へい X 整形外科

廢

電(2)八〇六七 大連市淡路町(舊三好野跡) **永井婦人醫院** 婦 女医一环井清子 電話二三六六六番

贈る上便利・受けて重賞 世界的高級タバコ年始の贈答品には是非 ウェストミンスター キヤッスル ŧ Answerand AN SOUTH BAR 出来て居ります、別世號紙の用意が 忘れちや大變だ

スリー

高れる時、旅順は東にニースさな勝のシンボルである。風景の東に 脚のシンボルである。風景の東に 威 麼 泡 旅行! 二者の比較 蝋燭の價値は御使用中に其 中の明るさと電力消費ワツ の得失を知り、電球は監燈 トの料金にて真價を知る。 に使用はすべて優秀品の おつと待て

Ξ

五 大 七 A 九 十

満洲競泳界の **囘顧と感想**

等一段川口直樹

〇 時報、ニユース、氣象 ・翌日のプログラム競表、

〇 ニユース、天氣豫報 立調味料の話」 武原敷代五(東京) 農村 副 業 講座 (東京)コドモの新聞 八・三〇迄新京百キ講演(大連さ同じ) ニュース、職業紹介

大相撲春場所實況(大)納書」(一) 田中初夫

時報、今日のプログ 熙祭奉奏舞樂實況

四本梅若、ツル菊三 一 義太夫「艶姿女舞衣」

東京)コドモの新聞

カカオ・マスター

現代的感じを見事に表す

ト・マスター

深みある化粧

色彩を表す

オークル・

マスタ

血色よく肌黒き

方

色味三種

桂步飛 金步步

後の部

競技者の現況と體

漁洲運動競技界の現狀と将來

和國國的

京(MTOKY)

九(東京)軽滑市況

〇(東京)全國ニュース〇一〇〇の (東京) 經濟市況

ント式

(村認物便郵種三第)

社印刷所

11.日の日大田

敗退聯珠(於湯 お腹が減らない 食慾が起らない 日本の胃腸病は 胃腸筋肉に緊張がなくなると、空腹になつても 関かなくなります、それを治すため原因療法と と一時的には効きますが、次の食物が入ると叉 と一時的には効きますが、次の食物が入ると叉 と一時的には効きますが、次の食物が入ると叉 と一時的には効きますが、次の食物が入ると叉 として食後にエビオス錠の連用が有効です。 決態に陷るからです、従つてこんな症状に强力め、胃腸の筋肉が弛んで緊張が無くなり、怠薬の関係上、食物中にヴィタミンBが不足するたる関係上、食物中にヴィタミンBが不足するため、これは白米を常食とす ヴィタミンB分が缺乏すると、 を興へると、再び旺んに活躍を始めます。

腸の蠕動作用が

橋谷島泰博士監製馬越樂學博士指揮

る後八珠を(こ) 鹿南 水

元法撤回 ※ ンオニュ・ロボッサ・ヒチア・スピエ 社會式株酒本日大 目丁二町本區標本日市京東 店商即三元邊田 社會式株 目丁三町修道區東市阪大 店商係兵五邊田 社會式株

ーリクニータ

補給しお腹を減らし、榮養をどつさり米食に缺乏せるヴィタミンBを充分に「食後にエビオス錠」を實行されて、白 病氣知らずの健康體を得るには、 吸收さる」やらおす」めいたします。 養分の吸收が良く、通じも自然について来ますっかず、建学がお腹に滞つて排泄されないからない。食後に参酒酵母エピなり強を連用すると再び蠕動作用が旺になり滋な、食べたものは身に不活潑になります、従つて、食べたものは身に びに見本は東京田邊商店ヱピオス部宛で申越永第云呈する小册子並 先づ

□○○錠…三國五十銭

養分の缺乏は延いて體力の低下となり、病氣には罹害腸が漏いと、どんな滋養物も榮養化されません、 り易く、持病のある人は症狀が益々増悪します。 空腹が原因で あ「食後にエピオス錠」の服用をお薦めします。飲に耐へ得るやう平素から胃腸を丈夫にするた異へ病氣の原因をつくります、が多少の過食過異へ病氣の原因をつくります、が多少の過食過度を表が胃腸に過度の負擔を

!粧化ンダモ ピス

お化粧讀本 パリとつて生々とお肌を指述 ひとれば、自動や汚れをサッ ひとれば、自動や汚れをサッ はだ、iaks(、お就寝前にお顔や衿につけ コールドの オークルマスターのお化粧下 O

80

香と現代的な色味あの一分間 オークルマスターは、手間暇 のスピード化粧白粉クリー いらずに美白な私を 創造る

いつの日もいつの夕も薔薇の

黑い瞳の女性が!

ER 16

東面目な響演人からさへ度々電間 北の百姓家 解電流洲の事懐に通じて居る職者 経家も立派 家の問題に かったが、 家の問題に かったが、 家の問題に

判別上でうなるのだらうか ものあるはが論であるが、 ものあるはが論であるが、

建設

の經濟的

價値

滿洲國朝建以來非一

意應、國際は三十三萬趣の激増の特権物在貨三○萬趣、國際は十一萬趣に達と後の院內在貨八十二萬趣に達と

題、計七二五、○○○題:強想 の○題、定量量物三三二、 ○○題、定量量物三三二、 ・○○題、定量量物三三二、 ・○○題、定量量物三三二、 ・○○

豆油し臓洲鳴で八千姫の増加を売さいづれし増加と、 無難ので二千 さいづれし増加と、 無幹師で二千 こいづれし増加と、 無幹師で二千

託送石炭も増車要請

上旬の滿鐵貨車繰り

職洲間で十三萬五千題の縦旋を示 で一萬五千題の郷加を示したが で一萬五千題の郷加を示したが で一萬五千題の郷加を示したが

對滿送金は

對外拂ごは認め難い

木 大連縣意思大京· 大連縣意思大京·

藏相說に兩樣の觀測

を表記する腹める質入れた海ける由で もも、他し質入價格は可及的に安 くし、かつ急減なる根場の動揺を くし、かつ急減なる根場の動揺を くし、かつ急減なる根場の動揺を がある。

一月上旬に於ける野外賞易は左の

上旬貿易入超

みてゐる、豆粕は日本向で二萬地し、更に支那向で八千種の減少な

豆粕、豆油は増加

今出廻年度の輸出總量

基準 さすべき開着の比較 内地側に於ては(二)

特產物在貨激增

本 154°EM 1150°H1 | 150°CM 251°CM 25

中心は意態外にも支那及び滴洲に一般であり、これが必然がした問題であり議題のついません。

二商工團體の 大豆、高粱は激減し 反消協議會 商議主催で開催

第中であつたが年末歌可の指令なては聡で其族へ銭銭上墨を翻可申 であったが年末歌可の指令な 錢鈔取引を開始

附濱交易所

共同仕入はしな

(六)

無順炭に不利

満鐵は飽くまで拒絕

舊政權時代からの

難問解決に

第二次工作

英米石油會議

中であるが、近く處理する鑑鑑問 中であるが、近く處理する鑑鑑問 中であるが、近く處理する鑑鑑問題を整理があることになり取下種々脱密。 ・ これに ・ 素を以て中國、交通銀行が新銀行 ・ これに ・ 一 ででである同行の各種能問題を ・ 整理が ・ ないが ・ これに ・ を理することになり ・ これに ・ を理するが、近く處理する鑑鑑問題を ・ を理 ・ これに ・ としたが としたが ・ としを ・ としを ・ としたが ・ としたが

産

大豆軟 調

意想外に極声

米國の銀買る

依然續

行の方針

鈔票强保合

奉公

△四物七ガーーー△が七十一一△が

二(西通入口)

倉主

製作 作 所 阿

電二・六五六五番

入院隨時

西公園町春日小学校前

X 線 完 備

下の相場は即つて追込まれデリ安 現物が手に入るのさ續々不満ある の事、ジュートの減反計畫な織込 の事、ジュートの減反計畫な織込 の事、ジュートの減反計畫な織込

養病院長湊謙治先生創製

湊式吸癒器 自宅輕便簡單族法

緊臓・血壓及婦人内科肺尖・肋膜及慢性諸病 肺尖





是 一六五〇二番

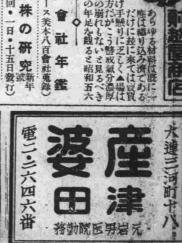
大連 原名町二 電融 ② 五日七

在婦人科

野金 現物 10~110 10~110

(奉 天)





手形交換高(十日)

奉迎美術展

如實に物語る

影響の點より大成功だ

團長長谷部少將談

競技選手権大會の大連職造會第二大連水上競技職盟主催の全滿水上

止す

۲

一道樂土を

專

凱旋の途につく

手柄話も朗らかに

敦化に盛大な解散式を擧行

豕相談の結果

子供の将來を考へたから……こ

當の福海氏は語る

五郊で、猛獣はその姿を殺見しつ一頭、獐四頭、雉四十八羽、雷馬、無東敦化に凱遊したが、巻物は鹿

大十米の高地だが、その険阻な 海の部落に宿営を があって歩行はなか/ 人園難な 所であるが、一行は此の難木を が茂つて歩行はなか/ 人園難な 所であるが、一行は此の難木を があかけ午前十時過ぎには城廠 来たので、時こそ本 勝み分け午前十時過ぎには城廠 来たので、時こそ本 かっなが、一行は此の難木を も敷頭の精が勢子に があっなけ午前十時過ぎには城廠 来たので、時こそ本 があるが、一行は此の難木を も敷頭の精が勢子に を があっなけ午前十時過ぎには城廠 来たので、時こそ本 があるが、一行は此の難木を も敷頭の精が勢子に を があるが、一行は此の難木を も敷頭の精が勢子に を があるが、一行は此の難木を も があるが、一行は此の難木を も がなってを 本にでするが、一行は此の難木を も がなってを 本にでする。 本にできる。 本にでする。 本にでする。 本にでする。 本にでする。 本にできる。 本にできる。 本にでする。 本にできる。 本にできる。 本にでする。 本にで

この場に出てたものであることの響の高等酸素験校を設立せんため

職して監時の田楽敷を課題その他 ニ月闕東線敷を課を訪

獵運遂に惠まれず

切齒扼腕する奉天班

獲物を追ふ二里餘

三十羽の維か提げ選刺たる元氣な

安城バス時間短縮

に能変さ機撃さ戦い、吉林の各職場 より密林深き致化、吉林の各職場

東京大相撲

初日の取組

ら次回公判は來る三 で、事實 審理 を終 は構造日一)の殺 が構成単聚山〇一七)に

THE THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF STATE OF STA

(可認物便郵種三第)

年間

家の泰匹風景響が秩父宮殿下に戦等での泰匹風景響が秩父宮殿下御渡瀬雪時段政部官更曾子代氏夫人白鵬女史の描いた田舎子は大人白鵬女との描いた田舎

秩父宮奉迎書 近く献上

日頃の念願こ、に實現へ

し高商設

月後に迫つたが、さて

明けて八日早朝より前海の部落に宿然とた

一三ツの皿ない事件が中里の野頭、関東地方法院の い初公判 三件次々に審理さる

密生してゐるため慥に一環を浴びざかけたが

列車中でパチリー

あじあべに碁、

老していが成功を見ればパチリーへと森や將棋を指しながら笑してゐる間に「モゥ着いた」さいふこさにならう

洲國女務院總務職の公用

滿洲國軍將兵に

慰問金を

一圓祭四十五枚

起と同月二十七日午後五時遠に起と同月二十七日午後五時遠における被告は大機の事件の筋・一公規延における被告は大機の事件の筋・

さてお正月の幸運は誰? ・故郷に快走 場所十一日孤日の取組左の如と (制水川(綾 鯔 金 湊 越の海 伸 入 後

会員がます出鉄の奈は父早朝にも不拘同見送 を神疾物に参らればなら四筈の處洗練に取紛 がらの河世話様に相成り維有厚く河禮申上げます

国 英 大品用御室商

ウ郎

魔 總代理店 食品カルノ商會

DEWARS
The Famous
White Label

を記載される本社は他の確康氏の話を一次記載される本社は他の確康氏

一名 和菓子

十八歳迄の者

7

ホワイトレーベル

名

電話二四六二番の荷物、

音へ登到着回達

途工二名 三名 三名

共佳み込み見習弟子として求む名 子供服子供*-*四名三名 婦人服 四名

信屋が無いので敬遠されたがない。機も行きたかつたのだが 當其他は面談の 磐城町一番地三宅ピ

八事課に申出を乞ふ面會日 中所

ビクターの専屬人無歌手 神二曲の方に大連右根樂治療無効の方一度 大黒屋築店

篠原

滿日社廣告部

資も電話二四六二番

電(2)四四九

06 で眼空ら (五三二二二二) (五三二二〇) 大連会館上上演中

بخ

愛がんいればく

0

(五三三一一)

行 巷 歌歌

君

流行歌 A 港の恋明 2111

林太

久秀

最寄蓄音器店にて是非御買上下さ

0

記録的の傑作品此の流行歌 日誰も彼も

A 國境の

流行歌

ホッケ

白衣の勇士着連す

